

所員研究活動（二〇二二年四月～二〇二二年三月）

山口英男 古代史料部門 教授

【研究活動】

〔研究テーマ〕正倉院文書の書類学／日本古代の社会と地方行政機構／牧と駒牽をめぐる諸問題

〔論文〕貢馬をめぐる牧の諸相（佐々木虔一・川尻秋生・黒住和彦編『馬と古代社会』八木書店 五月）

〔小論〕小川八幡神社大般若経と共同研究（後掲『小川八幡神社大般若経調査概報2019-2021』三月）

〔編集〕『小川八幡神社大般若経調査概報2019-2021』（東京大学史料編纂所研究成果報告書二〇二一―一三 三月）／『平安時代典籍・記録の科学的再検討』（東京大学史料編纂所研究成果報告書二〇二一―一四 三月）

〔科学研究費補助金等による研究〕科学研究費補助金基盤研究(A)「データ繋留型編纂支援・資源化システムと歴史情報データベースの次世代展開」（研究代表者）／科学研究費補助金研究成果公開促進費（データベース）「大日本史料総合データベース（平安時代・全文）」（代表者）／受託研究（福岡市史編集委員会）「福岡市域に関する史料の調査及び研究」（研究代表者）／史料編纂所特定共同研究「小川八幡神社大般若経の文化資源化研究」（研究代表者）

〔所内プロジェクト研究〕正倉院文書目録／荘園絵図／奈良時代古文書全文データベース／編年史料カードデータベース／正倉院文書マルチ支援（多元的解析支援）データベースSHOMUS／データ繋留型編纂支援・資源化システムMIDOH

【所内業務】

〔編纂担当〕大日本史料第一編／正倉院文書目録／九世紀編年史料

〔成果物〕『九世紀編年史料（貞観―仁和）第一期（データベース公開）』

〔史料探訪・調査〕和歌山県立博物館「小川八幡神社大般若経の調査・撮

影」七月・十一月／宮内庁正倉院事務所「正倉院文書調査」十一月

〔教育〕大学院人文社会科学系研究科「律令時代の研究」（正倉院文書演習）／教養学部（前期課程）学術フロンティア講義「調査でみる社会、歴史、アジア」（文系研究所連携講義）六月

【所・学内行政】

〔学内委員等〕ヒューマンニティーズセンター運営委員（六月）／一般財団法人東京大学運動会理事・企画委員・洋弓部長

【学外活動】

〔大学教育〕法政大学文学部「日本古代史料学IIa」（前期）／同大学院人文科学研究科「日本古代史特殊研究I・II」

〔学会活動〕正倉院文書研究会委員・幹事／条里制古代都市研究会評議員／日本歴史学会評議員

〔学外委員等〕文化庁文化審議会（文化財分科会）専門委員／文化庁中世城館・近世城郭遺跡等の保存に関する検討会委員／東京都文化財保護審議会委員／日野市文化財保護審議会委員／福岡市史専門委員

【研究活動】

〔研究テーマ〕日本古代史（朝廷の儀礼・地方行政）・典籍の書誌学的検討

〔論文〕「寛政度内裏造営に関する史料の検討―承知帳・伺帳を中心に―」（禁裏・公家文庫研究）第八輯、思文閣出版、二〇二二年

〔小論〕「後水尾院当時年中行事」『陽明文庫講座 図録3』東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一―一

〔口頭報告〕「寛政度内裏造営に関する史料の紹介―承知帳・伺帳を中心に―」（国際研究会「御所（宮殿）・邸宅造営関係資料の地脈と新天地」、二月一八日、於・京都府立京都市学・歴史館）

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第二編之三十三の編纂

〔史料探訪・調査〕京都御所東山御文庫における調査（二〇月）／小川八幡神社所蔵大般若経の調査・撮影（和歌山県立博物館、十一月・三月）／京都学・歴史館における調査（二二月）

【学外活動】

〔教育〕二松学舎大学非常勤講師

黒須友里江 古代史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 平安時代の政務・儀式の研究

〔校訂・註釈〕『水左記』の研究―康平七年九月～十一月（『岐阜聖徳学園大学紀要（教育学部編）』六一、二〇二二年二月、北村安裕・磐下徹・重田香澄各氏と共著）

〔口頭報告〕「撰関期太政官政務の特質」（歴史学研究会日本古代史部会、四月）

〔その他〕二〇二二年学界回顧 法制史（『法律時報』九三・一三、一一二月、日本法制史・古代を担当）

〔科学研究費補助金による研究〕若手研究「平安時代後期政治構造の史料学的研究」研究代表者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕特定共同研究・古代史料領域「小川八幡神社大般若経の文化資源化研究」共同研究者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第二編之三十三の編纂

〔史料探訪・調査〕国立国会図書館所蔵史料の調査（六月）／東京都立中央図書館所蔵史料の調査（一〇月）／宮内庁正倉院事務所正倉院文書の調査（一月）

【所・学内行政】

〔所内委員〕所報紀要委員会委員

【学外活動】

〔社会教育〕中日文化センター講座講師（八月）

〔学会活動〕正倉院文書研究会委員

田島 公 古代史料部 教授

【研究活動】

研究テーマ 日本古典学の文献学的研究（日本目録学）・古代地域史研究

〔編著書〕

明治大学除目書刊行委員会（田島公・末柄豊・牧野淳司・南保勝美）編『明治大学図書館所蔵三条西家本除目書』（八木書店）、全三五二頁、二〇二一年

／東京大学史料編纂所・陽明文庫編（名和修・尾上陽介・田島公企画・監修）『陽明文庫講座図録3―陽明文庫資料からの新発見（2）』（東京大学史料編纂所・陽明文庫）、全三三三頁、二〇二二年／企画・監修『国際研究集会「御所（宮殿・邸宅造営関係資料の地脈と新天地（2）」報告集』（東京大学史料編纂所）、全九二頁、二〇二二年／企画・監修『金鶏会館連続公開講座「三条西家本「除目書・同紙背文書」を読む―明治大学図書館所蔵三条西家本除目書」影印本の刊行を記念して―』講演集（東京大学史料編纂所）、全一〇三頁、二〇二二年／編著『禁裏・公家文庫研究』第八輯（思文閣出版）、全四二三頁、二〇二二年／編著『天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化と日本目録学の進展―知の体系の構造伝来の解明』二〇二〇（令和二）～二〇二一（令和三）年度科学研究費補助金「基盤研究(S)課題番号17H06117」研究成果報告書（最終成果報告）（東京大学史料編纂所）、二〇二二年

〔論文・史料紹介〕

第三部 解説「解説 除秘鈔」〔『明治大学図書館所蔵三条西家本除目書』〕、pp. 295-298、二〇二一年、のち「一書誌」を除き、改題して『明治大学図書館所蔵三条西家旧蔵本「除秘鈔」の基礎的研究』（田島公編『禁裏・公家文庫研究』第八輯）、pp. 21-80、二〇二二年／第一部 翻刻「翻刻 除秘鈔二」〔『明治大学図書館所蔵三条西家本除目書』〕、pp. 119-151、二〇二一年／「保延二年四月十七日付「信濃国宮田村司平家基解」」（『陽明文庫講座図録』3）、pp. 10-11、二〇二二年／「後三条天皇の事績と叙位・除目

の儀式書『院御書』—明治大学図書館所蔵三条西家本『除秘鈔』「再発見

の意義」〔金鏡公論〕「三条西家本「除目書・同紙背文書」を読む 講演集」、pp.16-24、二〇二二年／「三条西家本『除秘鈔』と源俊明・源有仁・

三条実房・二条教基・三条西公条—後三条天皇撰『院御書』の利用・伝来—」〔連鏡公論〕「三条西家本「除目書・同紙背文書」を読む 講演集」、pp.

25-51、二〇二二年／「三川・穂・三野・科野・越の地域と社会」(川尻秋生他編『シリーズ 地域の日本古代 東国と信越』、pp.21-38)、角川選書

KADOKAWA 二〇二二年／「八・九世紀の参河国司補任者の特徴と国政—遣唐使・文人・医薬官人、祥瑞、豊前王—」〔新編西尾市史研究〕八

号)、pp.31-44、二〇二二年／「唐招提寺所蔵『坂上忌寸石楯供養経』の日付—藤原仲麻呂(惠美押勝)を斬った軍士・坂上石楯の供養経の日付—」

〔最終年度報告書〕、pp.25-29、二〇二二年／「陽明文庫本『勘例』七巻の基礎的考察」〔最終年度報告書〕、pp.30-35、二〇二二年

〔講演・報告〕
〔講演〕「後三条天皇の事績と叙位・除目の儀式書『院御書』—明治大学図書館所蔵三条西家本『除秘鈔』「再発見」の意義—」二〇二二年連続公開講座

「三条西家本「除目書・同紙背文書」を読む—「明治大学図書館所蔵三条西家本除目書」影印本の刊行を記念して—」第二回、一一月一四日／(講演)

「三条西家本『除秘鈔』と源俊明・源有仁・三条実房・二条教基・三条西公条—後三条天皇撰『院御書』の利用・伝来—」二〇二二年連続公開講座「三

条西家本「除目書・同紙背文書」を読む—「明治大学図書館所蔵三条西家本除目書」影印本の刊行を記念して—」第三回、一一月二〇日

〔共同利用共同研究〕
二〇二一年度特定共同研究課題【古代史領域】「小川八幡神社大般若経の文

化資源化研究」(研究代表者：山口英男) 所内研究者。
「科学研究補助金費による研究」

基盤研究(S)「天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化日本目録学の進展—知の体系の構造伝来の解明」研究代表者。

【所・学内業務】
〔史料編纂〕「陽明文庫本 勘例」下(大日本古記録・「大日本史料」第三編

之三十一)の編纂。

〔史料調査・採訪等(抄)〕「陽明文庫・京都御所東山御文庫・奈良県立橿原考古学研究所。

〔教育〕「東京大学大学院人文系研究科日本文化研究専攻(日本史学) 日本史学専門分野 修士課程・日本史学演習、同分野博士後期課程・日本文化研究演習「平安時代の政治・社会・文化の研究」(通年)

〔学外活動〕
〔教育〕「早稲田大学大学院文学研究科日本史学コース 日本史学特論五」[平安時代の政治・文化・社会の研究] 1・2

〔研究指導〕「奈良県立橿原考古学研究所特別指導研究員。飯田市歴史研究所顧問研究員。

〔文化財行政〕「奈良県文化財保護審議会委員。奈良県飛鳥京跡活用検討委員会委員。

〔学会活動〕「木簡学会。史学会(東京大学)。条里制・古代都市研究会。正倉院文書研究会。史学研究会(京都大学)【評議委員】。日本古文書学会【評議委員】。日本歴史学会。

〔自治体史編纂〕「新編西尾市史編集委員会委員(古代・中世部会)(古代史部会部会長)

〔公益活動〕「公益財団法人陽明文庫理事。一般社団法人長野教育振興会顧問。

藤原重雄 古代史料部門 准教授／画像史料解析センター兼任

〔研究活動〕
研究テーマ 中世文化史・社会史／絵画史料論

〔翻刻・解題〕「宮内庁書陵部所蔵九条家本『定能卿記部類』二」[臨時行幸]「(田島公編『禁裏・公家文庫研究』第八輯、思文閣出版、二〇二二年三月)／「宮内庁書陵部所蔵九条家本『朝親行幸次第草』・『朝親行幸次第』—藤

原忠通「玉林」佚文拾遺—(太田克也氏と共著、「東京大学史料編纂所研究紀要」三二、二〇二二年三月)／「寛正五年中臣祐識記」(下)(土山祐之氏

と共著、同前)。

〔小論・紹介等〕「慈鎮和尚夢想記」「承久三、四年日次記残闕」「無常講式」

「時代不同歌合絵断簡」(京都府京都文化博物館編『承久の乱』二〇二一年四月)／「建暦元年」蔵人所孔雀経御修法用途奉送状」－醍醐寺地藏院旧蔵の宿紙文書」(高島晶彦氏と共著、『画像史料解析センター通信』九二、二〇二一年四月)／「本所所蔵の画像史料『益喜図譜』」(『画像史料解析センター通信』九三、二〇二一年七月)／「権大納言某書状」－墨映「主殿寮年預補任状案」－(名和修・尾上陽介・田島公監修『陽明文庫講座 図録三』東京大学史料編纂所・陽明文庫、二〇二二年二月)／「書評と紹介 山本聡美著『中世仏教絵画の図像誌』」(『日本歴史』八七六、二〇二二年五月)・『画像史料解析センター通信』九二(二〇二二年四月)に「文献案内」二件・「同」九三(同七月)に一件・「同」九五(二〇二二年一月)に一件／「美の十選 日本史のネコ(一〜一〇)」(『日本経済新聞』朝刊、二〇二二年四月一五日(二八日)／「東京大学駒場図書館所蔵・一高本『本朝世紀』冊次一覽」(UTokyo Repository、二〇二二年一月)。

〔口頭報告・講演〕「師岡・法華寺所蔵の般若若経の調査」(特別展「武蔵国鶴見寺尾郷絵図の世界」関連講座、神奈川県立金沢文庫、二〇二一年五月八日)／「歴博甲本」洛中洛外図屏風」に描かれた犬馬場」(史学会大会・日本中世史部会、東京大学文学部、二〇二二年一月一四日)。

〔科学研究費補助金による研究〕「天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化と日本目録学の進展」知の体系の構造伝来の解明」(研究代表者・田島公)・「基盤研究(A)『日本中近世寺社』(記録)論の構築」日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化」(同・遠藤基郎)・「基盤研究(B)『十四世紀を中心とする縁起・絵伝の制作組織および様式系統の総合的研究』(同・高岸輝)の研究分担者。

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本古記録 勘例』下・『大日本史料』第三編之三十一の編纂／『日本荘園絵図聚影』釈文編・中世三の出版準備。

〔史料調査・採訪(抄)〕国立歴史民俗博物館／神奈川県立金沢文庫／宮内庁書陵部／東京大学総合図書館／京都御所東山御文庫／仁和寺／京都大学附属図書館／大谷大学図書館／京都府立丹後郷土資料館／春日大社／元興寺・元興寺文化財研究所／和泉市いずみの国歴史館／和歌山県立博物館。

〔所内・拠点プロジェクト〕画像史料解析センタープロジェクト「中近世肖像画研究」(代表・「荘園絵図」・「長篠合戦図屏風」・「近世都市図解析」・「正倉院宝物図」・「本所における画像史料の複製集積過程の研究」・「本所所蔵台紙付写真・ガラス乾板に関する研究」)「金石文拓本史料の整理と公開」共同利用・共同研究拠点の特定共同研究(古代)「小川八幡神社大般若経の文化資源化研究」(複合)「東アジアの合戦図の比較研究」一般共同研究「中・近世畿内寺院史料の調査・研究と研究資源化」大和元興寺および和泉池辺家史料を中心とする」(所内担当)・「承久の乱関係史料の基礎的研究」・「修理の知見を踏まえた中世真言密教聖教・紙背文書の史料学的分析」灌頂記を中心に」。

【学外業務】

国立歴史民俗博物館共同研究員(展示プロジェクト)「集める・写す・伝える」蒐集と好古の文化史(仮)

【所・学内行政】

〔所内委員〕予算委員会／画像史料解析センター運営委員会／共同利用・共同研究拠点小委員会／所外史料複製利用条件確認ワーキンググループ／技術職員採用検討ワーキンググループ／概算要求対応ワーキンググループ。

小塩 慶 古代史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 古代文化史の研究

〔論文〕「非撰関の太政大臣―九条家本」被任太政大臣其闕以他人任大臣例」から」(田島公編『禁裏・公家文庫研究』第八輯、思文閣出版、二〇二二年三月)

〔科学研究費補助金による研究〕研究活動スタート支援「平安時代における時代認識に関する研究」研究代表者／基盤研究(S)「天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化と日本目録学の進展」知の体系の構造伝来の解明」(研究代表者・田島公) 研究分担者／基盤研究(B)「平安時代の「国風」的文化現象についての発展的学際研究」(研究代表者・佐藤全敏) 研究分担者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕特定共同研究(古代史料領域)「小川

八幡神社大般若経の文化資源化研究」共同研究者／一般共同研究「院号定部類記」の共同利用に向けての調査・研究・公開―東山御文庫本系諸本を中心に―所内担当者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第三編之三十一の編纂／『大日本古記録 勘例』下の編纂

〔史料調査・探訪〕和歌山県立博物館寄託史料の調査・撮影（二〇二一年七月・十一月）／神奈川県立金沢文庫寄託史料の調査・撮影（同一〇月）／京都御所東山御文庫所蔵史料の調査（同一〇月）／宮内庁正倉院事務所正倉院文書の調査（同一月）／京都大学総合博物館所蔵史料の調査（二〇二二年三月）

【所・学内行政】

〔所内〕所員集会世話人／史料・図書選定委員

本郷和人 古代史料部門 教授

【研究活動】

研究テーマ 中世政治史／中世史料論

【所・学内業務】

〔編纂〕『大日本史料第五編之三十七』の編纂

【学外活動】

〔単著〕『日本史の法則（河出新書）』河出書房新社、二〇二二年七月／『日本史の論点（扶桑社新書）』扶桑社、二〇二二年九月／『北条氏の時代（文春新書 137）』文藝春秋、二〇二一年一月／『鎌倉殿と13人の合議制（河出新書）』、二〇二二年一月／『合戦』の日本史―城攻め、奇襲、兵站、陣形のリアル（中公新書ラクレ 758）』中央公論新社、二〇二二年三月

西田友広 古代史料部門（中世史料部門兼任） 准教授

【研究活動】

研究テーマ 中世の警察・検察権と社会構造の研究

〔著書〕『ビギナーズクラシックス 日本の古典 吾妻鏡』（株式会社KD

OKAWA、二〇二一年一月）

〔論文〕「材木の生産・流通と武家領主」（田中大喜編『中世武家領主の世界―現地と文献・モノから探る―』勉誠出版、二〇二一年八月）

〔史料目録〕「石見三宮岡本文書目録」（共著、『古代文化研究』三〇号、二〇二二年三月）

〔図録解説〕「益田氏の所領―鎌倉時代後期の益田荘地頭職の移動」「移動する惣領家」「中世武士団と流通」（国立歴史民俗博物館企画展図録『中世武士団―地域に生きた武家の領主』二〇二二年三月）

〔小文〕「鮎と材木の高津川」（『歴史評論』八五九号、二〇二二年一月）／「平氏政権は武家政権だったのか」（坂井孝一監修『NHK大河ドラマ歴史ハンドブック 鎌倉殿の13人』NHK出版、二〇二二年一月）／「北条義時の『大倉亭』を求めて」（『日本歴史』八八六号、二〇二二年三月）

〔報告〕「法制史学と歴史学の間―日本の中世前期を素材に―」（法制史学会第七二回研究大会、二〇二二年一月六日、オンライン）

〔科学研究費助成事業〕基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」研究代表者／基盤研究(S)「木簡等の研究資源オープンデータ化を通じた参加誘発型研究スキーム確立による知の展開」（研究代表者・馬場基）連携研究者／基盤研究(A)「郷・村名初出データにみる日本中世の民衆社会」（研究代表者・三枝暁子）研究分担者／基盤研究(A)「統合史料画像データの生成と駆動方式の確立による人文科学研究基盤の創出」（研究代表者・山田太造）連携研究者／基盤研究(B)「原本史料情報解析」の方法による中世西国武家文書の研究と展開」（研究代表者・本郷恵子）研究分担者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第六編の編纂

〔史料探訪〕西大寺文書の調査（二〇二二年二月）／鳥根県下所在中世史料の調査・撮影（二〇二二年三月）

〔所内プロジェクトなど〕画像史料解析センタープロジェクト「中近世肖像画研究プロジェクト」メンバー／『原本史料情報解析』の方法による南九州関係文書の保全と研究プロジェクト」メンバー／一般共同研究「中近世山陰

西部における曹洞宗寺院の諸関係―石見妙義寺を中心に―」所内担当者

【所・学内行政】

〔所内〕 研究企画委員会委員長／財務企画小委員会委員／デジタル撮影等に
関する課題検討グループメンバー

〔学内〕 地震火山連携研究機構運営委員会委員

【学外活動】

〔教育〕 東洋大学非常勤講師

〔委員など〕 島根県古代文化センター客員研究員（基礎研究）／国立歴史民俗
博物館展示プロジェクト「中世武士団―領主としての実像―（仮称）」委員
／『日本歴史』編集委員会委員／日本歴史学会評議員

堀川康史 古代史料部 助教

【研究活動】

研究テーマ 室町幕府地方支配の研究

〔論文〕 「延文五年桂宮院伝法灌頂私記・同紙背文書」（『東京大学史料編纂所
研究紀要』三三二号、三輪眞嗣氏との共著）

〔研究報告〕 「Oaths and Divine Punishments in the Warring States Japan:
From Princeton University Collection」〔Oath Workshop〕オーストリア・

ウィーン大学主催（オンライン開催）、二〇二一年一〇月／「コメント」
〔海外の日本中世史研究〕、歴史家ワークショップ主催（オンライン開催）、
二〇二二年三月）

〔科学研究費補助金による研究〕 若手研究(B)「足利義満期武家政治史の研究
―義満の権力確立過程の再検討を中心に―」（研究代表者）／基盤研究(A)「断
片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料
学構築研究」（研究分担者）

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕 一般共同研究「承久の乱関係史料の
基礎的研究」（共同研究者）／同「修理の知見を踏まえた中世真言密教聖教・
紙背文書の史料学的分析―灌頂記を中心に―」（所内担当者）／同「院号定
部類記」の共同利用に向けての調査・研究・公開―東山御文庫本系諸本を中
心に―」（共同研究者）／特定共同研究「小川八幡神社大般若経の文化資源化

研究」（共同研究者）

【所・学内業務】

〔史料編纂〕 『大日本史料』第五編之三十七の編纂

〔史料探訪・調査〕 慶珊寺所蔵大般若経の調査・撮影（横浜市、通年）／京都
府立丹後郷土資料館寄託史料の調査・撮影（京都府宮津市、二〇二二年一
月）／仁和寺所蔵史料の調査・撮影（京都市、二〇二二年一月）／小川八幡
神社大般若経の調査・撮影（和歌山県和歌山市、二〇二二年一月）

【所・学内行政】

〔所内〕 史料探訪委員会／社会連携・市民講座企画検討小委員会／画像史料
解析センター運営委員会

前川祐一郎 中世史料部門／特殊史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 中世法の研究

〔論文〕 「塵芥集」法文の立法論理の一事例」（『日本歴史』八八五号、二〇
二二年二月）

〔科学研究費補助金による研究〕 「公家法・公家家法・寺社法を中心とした中
世法制史料の高度研究資源化」（基盤研究(C)）の研究代表者

〔所内研究プロジェクト〕 中世禅籍史料研究プロジェクト／荘園絵図プロジ
ェクト

【所・学内業務】

〔史料編纂〕 『大日本史料』第七編之三十五の編纂

〔史料探訪〕 奈良県奈良市薬師寺所蔵史料の調査・撮影（二〇二二年七月）

〔その他〕 史料編纂所二〇二二年カレンダーの作成

【所・学内行政】

〔所内〕 史料図書選定委員会委員（委員長）／広報委員

海上貴彦 中世史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 中世の朝廷・貴族の研究

〔史料紹介〕「九条道家筆『春除目次第』の紹介と翻刻」〔禁裏・公家文庫研究 第八輯〕思文閣出版、二〇二二年三月

〔研究報告〕「鎌倉期朝廷の意思決定をめぐる一考察」〔東京大学史料編纂所 第二八六回研究発表会、二〇二二年六月〕

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第七編之三十五の編纂

〔史料採訪・調査〕薬師寺所蔵史料の調査（奈良市、二〇二二年七月）／慶珊寺所蔵大般若経の調査・撮影（横浜市、通年）

【学外活動】

〔教育〕明星大学非常勤講師

末柄 豊 中世史料部門 教授

【研究活動】

研究テーマ 室町時代の政治史・文化史・史料の研究

〔編著〕『明治大学図書館所蔵三条西家本除目書』八木書店、五月（田島公・牧野淳司両氏ほかとの共編）

〔論文〕「新撰菟玖波集と後土御門天皇―宮内庁書陵部所蔵『除目部類』紙背文書から―」『日本文学研究ジャーナル』一九号、九月

〔解説〕「尊経閣文庫所蔵『盲聾記』解説」前田育徳会尊経閣文庫編『尊経閣善本影印集成七六蔗軒日録・盲聾記』八木書店、五月／「維馨梵桂の示寂はいつか」『日本歴史』八八二号、十一月／「広橋兼郷書状」『近衛植家書状案』

「陽明文庫講座図録三」東京大学史料編纂所・陽明文庫、二月／「三条西実隆・公条父子とその時代」戦国時代の貴族のくらし／「三条西家本『除目書』紙背文書を読む―京都と地方との交流―」『金鶏会館連続公開講座「三条西家本」除目書・同紙背文書』を講む」講演集」東京大学史料編纂所

研究成果報告二〇二一―一五、三月

〔書評・紹介〕「新刊紹介 村上弥生著『明治の和紙を変えた技術と人々―高知県・吉井源太の活動と交流―』」『史学雑誌』一三〇編六号、六月／「新刊紹介 橋本素子・角田朋彦・野村朋弘校訂『宇治堀家文書』」『史学雑誌』一

三一編一号、一月

〔口頭報告〕「町広光の活動と広橋本」国立歴史民俗博物館共同研究「『広橋家旧蔵記録文書典籍類』を素材とする中世公家の家蔵史料群に関する研究」研究会、五月

〔講演〕「三条西実隆・公条父子とその時代―戦国時代の貴族のくらし―」

「三条西家本『除目書』紙背文書を読む―京都と地方との交流―」〔連続公開講座「三条西家本『除目書』同紙背文書』を読む」五・六回、長野市金鶏会館、一月

〔科学研究費による研究〕「筆跡・花押情報の高度利活用研究―収集スキームの錬成と関連歴史情報との統合による―」（基盤研究(A)の研究代表者）／天

皇家・公家文庫取蔵史料の高度利用化と日本目録学の進展―知の体系の構造伝来の解明（基盤研究(S)、研究代表者・田島公）、「データ繋留型編纂支

援・資源化システム構築と歴史情報データベースの次世代展開」（基盤研究(A)、研究代表者・山口英男）の研究分担者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕「菅浦現地伝来史料の作成時期と料紙に関する研究」（一般共同研究、研究代表者・青柳周一（滋賀大学）、「和歌山平野を中心とした地域所在中世史料の調査・研究」（一般共同研究、研究

代表者・坂本亮太（和歌山県立博物館）の所内共同研究者

〔学外プロジェクト研究〕国立歴史民俗博物館共同研究「『広橋家旧蔵記録文書典籍類』を素材とする中世公家の家蔵史料群に関する研究」（研究代表者・家永遵嗣）の共同研究者

【所・学内業務】

〔編纂〕『大日本史料』第八編之四十四の編纂（二〇二二年三月刊行）

〔史料採訪〕京都御所東山御文庫、一〇月／十津川村歴史民俗資料館、一月／西大寺、二月／放光寺、三月／善通寺、三月

〔教育〕文学部非常勤講師（日本史学特殊講義）

【所・学内行政】

〔所内〕図書運営委員会委員長／技術部運営委員会委員／中世史料部門副代表／耐震改修対策ワーキンググループ座員

〔学内〕社会連携分科会体験型活動ワーキンググループ座員

【学外活動】

〔教育〕法政大学非常勤講師（大学院人文科学研究科日本中世史特殊研究）／
学習院大学非常勤講師（大学院人文科学研究科古文書学文献学研究）
〔文化財行政〕文化庁調査員（文化財第一課）
〔学会〕史学雑誌編集委員／日本歴史学会評議員

川本慎自 中世史料部門／特殊史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 中世禅宗寺院の研究
〔論文〕「夢窓派の応永期」〔『アジア遊学』二六三、二〇二一年一月〕／「中世禅僧と造営・土木知識」〔『日本史研究』七二五、二〇二二年三月〕
〔史料紹介・解題〕「尊経閣文庫所蔵『蕉軒日録』解説」（前田育徳会尊経閣文庫編『尊経閣善本影印集成七六 蕉軒日録・盲聾記』八木書店出版部、二〇二二年五月）／「五岳疏藁」について〔『日本文学研究ジャーナル』一九、二〇二二年九月〕
〔小文〕「日常語のなかの歴史二五日食」〔『鴨東通信』一一二、二〇二一年四月〕／「平家物語と中国語の発音―室町時代の禅僧が見聞きした中世人の肉声とは？」〔『ALL REVIEWS』二〇二二年五月〕／「中世の学問と禅僧の儒学講義」〔『山川歴史PRESS』四、二〇二一年一〇月〕
〔学会報告〕「宋学与日本中世の禅宗寺院」（光啓・東亜史学前沿、於上海師範大学（オンライン開催）、二〇二一年七月）／「中世禅僧と造営・土木知識」（日本史研究会大会、於立命館大学、二〇二二年一〇月）
〔講演〕「花押かがみ」と南北朝時代の花押」（文京アカデミア講座「史料編纂所と史料集の編纂―刊行開始二〇周年をむかえて」、於文京アカデミア、二〇二二年六月・十一月）／「千葉一族・白井氏と五山文学」（千葉市・千葉大学公開市民講座「千葉氏・禅宗・東アジア―中世房総をめぐる新たな視座」、於千葉大学、二〇二二年二月）
〔科学研究費助成事業による研究〕基盤研究(C)「漢籍書き入れの日本中世史史料としての活用をめぐる研究」（研究代表者：川本慎自）／基盤研究(A)「日本中近世寺社（記録）論の構築―日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化」（研究代表者：遠藤基郎）研究分担者／基盤研究(A)「筆跡・花押情

報の高度利活用研究―収集スキームの錬成と関連歴史情報との統合による」
（研究代表者末柄豊）研究分担者／基盤研究(B)「中世禅院を拠点に流通した建築の形態・空間・技法に関する学際的・対外交渉史的研究」（研究代表者：東北大学・野村俊一）研究分担者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第八編之四十四の編纂・出版
〔史料採訪〕金仙寺文書の調査・撮影（埼玉県秩父市、二〇二一年四月・七月・一〇月・十一月）／慶珊寺所蔵大般若経の調査・撮影（神奈川県横浜
市、二〇二二年七月・一〇月）／仁和寺史料（御経蔵・書籍函）の調査・撮影（京都市、二〇二一年一〇月・十二月・二〇二二年三月）／京丹後市内所
在個人所蔵史料の調査・撮影（京丹後市、二〇二二年一〇月）
〔拠点共同研究〕特定共同研究「賀茂別雷神社文書の調査・研究」（研究代表者：金子拓）所内共同研究者

〔教育〕全学自由研究ゼミナール「禅と室町文化の史料に触れる」（教養学部前期課程主題科目）

【所・学内行政】

〔所内〕図書運営委員会／所外史料複製物利用条件確認方法検討WG

【学外活動】

〔史料調査〕仁和寺聖教調査（文化庁）
〔共同研究〕国際日本文化研究センター共同研究「応永・永享期文化論―「北山文化」「東山文化」という大衆の歴史観のはざまで」（研究代表者大橋直義・榎本渉）共同研究員

渡邊正男 中世史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 法・制度と権利に関する歴史的研究
〔史料紹介〕「西園寺本「伝宣草」」（『学習院大学史料館紀要』第二八号、二〇二二年三月）
〔科学研究費助成事業による研究〕学術研究助成基金助成金・基盤研究(C)「四世紀日本における紛争解決過程の変容に関する実証的研究」研究代表

者／科学研究費補助金・研究成果公開促進費（データベース）「日本古文書ユニオンカタログ」代表

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕「高野山西南院文書の調査・研究―高野山伝来史料の研究資源化にむけて―」（一般共同研究、研究代表者 坂口太郎（高野山大学） 所内共同研究者／高野山伝来聖教奥書集成にむけての調査・研究―平安・鎌倉時代を中心として―）（一般共同研究、研究代表者 藤本孝一（龍谷大学） 所内共同研究者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第九編之三十三（二〇二四年三月刊行予定）

〔史料探訪〕東山御文庫所蔵史料の調査（京都市、二〇二一年一〇月）／放光寺所蔵史料の調査・撮影（山梨県甲州市、二〇二二年三月）

〔データベース〕「大日本史料総合データベース」代表／「編年史料集データベース」代表

〔教育〕学術フロンティア講義「Face to face：対面・表面・仮面」講師

【所・学内行政】

〔所内〕史料探訪委員会委員

〔学内〕教養学部附属教養教育高度化機構国際連携部門(LAP (Liberal Arts Program)) 執行委員会委員

【学外活動】

〔研究〕学習院大学史料館客員研究員

金子 拓 中世史料部門・前近代日本史情報国際センター 准教授

【研究活動】

研究テーマ 織田信長・豊臣秀吉の時代と史料の研究

〔論文〕「賀茂別雷神社と最長寿寺」〔國學院雑誌〕二二二―二二一、二〇二一年一月／「賀茂氏人花押考―左衛門大夫長頭の場合―」〔東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信〕九五、二〇二二年一月／「織田信長による天正四年の洛中普請」二〇一七―二〇二一年度科学研究費補助金（基盤研究(B)）研究成果報告書『近世統一政権の成立と天下普請の展開』（研究代表者 及川亘）、二〇二二年三月

〔史料校訂〕「宣教卿記」天正四年四月―二月記（遠藤珠紀・宮崎肇との共著、『早稲田大学図書館紀要』六九、二〇二二年三月）／「史料紹介 賀茂別雷神社両寺職中算用状」（後掲『統賀茂別雷神社の社領と氏人』所収）〔編集〕『統賀茂別雷神社の社領と氏人 東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一―二〇二二年三月〕

〔その他〕「書評 久野雅司著『織田信長政権の権力構造』」（『史学雑誌』一三〇―一三八、二〇二二年八月）／「松永久秀の室と被官たち」（『日本歴史』八八三、二〇二二年一月）／「分担執筆」『特別展 都の神やしろとまつり 世界遺産賀茂別雷神社の至宝』図録（國學院大學博物館、二〇二二年一月）

〔講演・口頭報告〕「佐竹文書の成立と伝来」（秋田県立博物館特別展講演会、オンライン、二〇二二年一〇月）／「太田牛一」（豊国大明神臨時御祭礼記録）について（壬辰戦争研究会第一一回、オンライン、二〇二二年一月）

〔科学研究費補助金による研究〕「地域連携にもとづく秋田藩家蔵文書の史料学的研究」（基盤研究(B)）研究代表者／「統合史料画像データの生成と駆動方式の確立による人文科学研究基盤の創出」（基盤研究(A)）研究代表者山田太造）研究分担者／「戦国軍記・合戦図の史料学的研究」（基盤研究(A)）研究代表者堀新）研究分担者

〔共同利用・共同拠点による研究〕特定共同研究・中世史料領域「賀茂別雷神社文書の調査・研究」研究代表者／特定共同研究・複合史料領域「戦国合戦図の総合的研究」所内共同研究者／一般共同研究「文禄の役における朝鮮王子関連文書の調査・研究・目録化」（繰越）所内共同研究者

【所内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第十編之三十三の刊行（二〇二一年一月）

〔史料探訪〕賀茂別雷神社所蔵文書の調査・撮影（二〇二一年一月・二〇二二年三月）／対馬博物館所蔵文書の調査・撮影（二〇二二年二月）

【所内行政】

前近代日本史情報国際センター運営委員／研究会企画委員会委員

【学内活動】

〔教育〕文学部・人文社会系研究科文化資源学特殊講義ⅩⅢ担当

〔行政〕予算委員会企画調整分科会委員

【学外活動】

〔研究〕 國學院大学研究開発推進機構共同研究員
〔教育〕 國學院大学大学院文学研究科兼任講師／朝日カルチャーセンター新宿教室講師／中央大学文学部兼任講師
〔学会〕 日本歴史学会評議員・『日本歴史』編集委員
〔その他〕 賀茂別雷神社史料編纂会編集委員／讀賣新聞読書委員（二〇二二年一月）

黒嶋 敏 中世史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 中世地域・海域社会の研究
〔著書〕 『読みなおす日本史』 海の武士団 水軍と海賊のあいだ、吉川弘文館、二〇二二年一月

〔論文〕 「データ駆動型歴史情報研究基盤の構築に向けた知識ベースの構築とその活用―絵図史料を対象として―」（中村寛氏・須田牧子氏・井上聡氏・山田太造氏との連名）『じんもんこん二〇二二論文集』二〇二二年二月／足利義昭の代始め徳政』『日本歴史』八八六、二〇二二年二月／「戦国期の阿武隈湊と巨理家宿老浦沢氏」『青山史学』四〇、二〇二二年三月／「寛永の琉球国絵図について（補論）」（安里進氏との連名）『首里城研究』二四、二〇二二年三月／「天下普請としての秀吉の造船―文禄の役の「水軍」「御渡海」「日本丸」―」『東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二二―一八』『近世統一政権の成立と天下普請の展開』（研究代表者・及川亘氏）二〇二二年三月
〔書評〕 「書評と紹介 矢田俊文著『戦国期文書論』」『古文書研究』九一、二〇二二年六月
〔その他〕 「国宝「島津領国絵図」のデジタルスキニングの報告」『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』九二、二〇二二年四月／「公開研究会の開催とデジタルアーカイブの公開」『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』九五、二〇二二年一月
〔学会報告〕 「織田信長の二条城普請」日本城郭史学会令和三年度大会、二〇二二年四月／「琉球の絵図と海上交通（琉球の絵図与海上交通）」（中国）中

山大学シンポジウム「歴史地圖與東亞形象」、二〇二二年二月／「正保琉球国絵図デジタルアーカイブについて」東京大学史料編纂所公開研究会「新たな画像公開方法とデジタル連携」二〇二二年二月／「正保琉球国絵図を読み解く」琉球沖繩歴史学会例会、二〇二二年二月
〔講演〕 「大敗」から見た戦国時代」東京大学第九四回五月祭公開講座、二〇二二年九月

〔科学研究費補助金による研究〕 「南西諸島における海上交通の復元的研究―帆船の時代」の「歴史航海図」―」（基盤研究(B) 研究代表者／近世統一政権の成立と天下普請の展開―中近世移行期史料の研究資源化を通じて―）（基盤研究(B) 研究代表者及川亘）研究分担者／「琉球帝国からみた東アジア海域世界の流動的様態と国家」（基盤研究(A) 研究代表者村木二郎）研究分担者／「西遷・北遷東国武士の社会的権力化」（基盤研究(B) 研究代表者田中大喜）研究分担者

〔その他の寄付金などによる研究の活動〕 「正保琉球国絵図の研究資源化とデジタルアーカイブの構築」公益財団法人鹿島学術振興財団研究助成（研究代表者）

〔共同利用・共同拠点による研究〕 特定共同研究・複合史料領域「東アジアの合戦図の比較研究」（所内共同研究者）／「史料編纂所所蔵明清中国公文書関係史料の比較研究」（所内共同研究者）／「十四〜十七世紀におけるトカラ・奄美・琉球関係史料の学際的研究」（所内担当者）

〔画像史料解析センタープロジェクト〕 港湾都市図研究プロジェクト（代表者）

【所・学内業務】

〔史料編纂〕 『大日本史料』第十編之三十三の編纂・出版
〔史料採訪・調査〕 都城島津邸所蔵史料の調査（二〇二二年一月）／都城福岡市博物館所蔵史料の調査（二〇二二年一月）／九州国立博物館所蔵史料の調査・撮影（二〇二二年二月）

【所・学内行政】

〔所内〕 前近代日本史情報国際センター運営委員会委員／技術部運営委員会／（韓国）東国大学校文化学術院との協力関係構築検討小委員会

【学外活動】

〔教育〕 青山学院大学非常勤講師／上智大学非常勤講師

〔共同研究〕 国立歴史民俗博物館展示委員

〔学会〕 歴史学研究会委員

須田牧子 中世史料部門 准教授

〔研究活動〕

研究テーマ 中世対外関係史の研究

〔論文〕 「豊臣秀吉冊封関連史料に紙質から迫る―三通の明国兵部劄付原本の検討」（井上泰至編『資料論がひらく軍記・合戦図の世界』勉誠出版、二〇二一年一月）。

〔史料紹介〕 「史料紹介・綱光公記―宝徳二年七月―二月記」（遠藤珠紀・田中奈保・桃崎有一郎氏と連名、『東京大学史料編纂所研究紀要』三二号、二〇二二年三月）。

〔口頭報告〕 「史料編纂所の新たな画像公開方法について―倭寇図巻デジタルアーカイブの構築を例として」（中村寛氏と連名、公開研究会「新たな画像公開方法とデジタル連携」二〇二一年二月）。

〔その他〕 〈小論〉 「海賊と倭寇」（吉澤誠一郎監修『論点・東洋史学』ミネルヴァ書房、二〇二二年一月）。

〈報告書編集・執筆〉 『東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一年―二〇二二年』 明清中国関係文書の比較研究―台湾所在史料を中心に（東京大学史料編纂所一般共同研究「史料編纂所蔵明清中国公文書関係史料の比較研究」プロジェクト編・発行、二〇二一年八月）。

〔科学研究費補助金による研究〕 基盤研究(C)「中世後期日明関係の人的基盤の研究―「初渡集」・「再渡集」を中心に―」(繰越 研究代表者／基盤研究(A)「分散型大規模名家史料群の高度学術資源化と地域還元」(研究代表者鶴田啓) 研究分担者／基盤研究(A)「戦国軍記・合戦図の史料学的研究」(研究代表者堀新「共立女子大学」) 研究分担者／基盤研究(A)「渡海者のアイデンティティと領域国家・21世紀海域学の史的展開」(繰越) (研究代表者上田信「立教大学」) 研究協力者／基盤研究(B)「南西諸島における海上交通の復元的研究―「帆船の時代」の「歴史航海図」(研究代表者黒嶋敏) 研究協力者。

〔所・学内業務〕

〔史料編纂〕 『大日本史料 第十編之三十一』の編纂。

〔共同研究〕 特定共同研究「複合史料領域」―「東アジアの合戦図の比較研究」研究代表者／一般共同研究「史料編纂所蔵明清中国公文書関係史料の比較研究」(繰越) (研究代表者渡辺美季) 所内担当者／一般共同研究「江雲隨筆」の研究資源化―近世初期日朝「境界」文書群(繰越) (研究代表者米谷均) 所内共同研究者／画像史料解析センタープロジェクト「港湾都市図研究プロジェクト」共同研究者。

〔史料探訪・調査〕 黎明館・都城島津邸所蔵史料の調査(鹿児島県・宮崎県、二〇二二年一月) 福岡市博物館所蔵史料の撮影(福岡県、二〇二二年一月)／九州国立博物館所蔵史料の調査撮影(福岡県、二〇二二年一月)／対馬博物館所蔵史料の調査撮影(長崎県、二〇二二年二月)。

〔所・学内行政〕

〔所内〕 東アジア編纂機関係協議会準備小委員会委員／所報紀要委員会委員。

鴨川達夫 中世史料部門 教授／画像史料解析センター長

〔研究活動〕

研究テーマ 戦国・織豊期の政治・社会の研究

〔所・学内業務〕

〔史料編纂〕 『大日本史料』第十一編之三十一の出版準備

〔所・学内行政〕

〔所内〕 画像史料解析センター長、およびセンター長の役割にともなう各種委員会委員

村井祐樹 中世史料部門 准教授

〔研究活動〕

研究テーマ 室町・戦国大名の研究、中世後期社会の研究

〔史料図録〕 『中川文書(赤穴文書)』(東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一年―三、二〇二二年九月)／『近江水口加藤子爵家文書』(東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一年―四、二〇二二年九月)／『二柳家文書』(東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一年―六、二〇二二年一月)

〔研究ノート〕「湖東の一用水相論から…南北朝期室町幕府における將軍足利義満の水論裁定…附・柿御園山上郷用水沙汰記録」〔国立歴史民俗博物館研究報告〕第三四集、二〇二二年三月

〔小文〕「堅田文書」に遺る秀吉関係書状二通〔古文書研究〕九二、二〇二一年二月

〔書評と紹介〕石田晴男著『中世山中氏と甲賀郡中惣』〔日本歴史〕八八五、二〇二二年二月

〔講演・講座〕「因幡・伯耆の戦国文書と史料編纂所の活動」〔新鳥取県史を学ぶ講座「西国の戦国時代と因幡・伯耆の人々」、二〇二一年二月〕

「秀吉水軍としての加藤嘉明―脇坂安治との関係を中心に」〔愛媛県歴史文化博物館特別展開関連講座、二〇二二年一月〕

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第十一編之三十三の編纂

〔史料探訪〕山口県山口市山口県文書館所蔵・寄託史料の調査・撮影（二一年四月）／京都府京丹後市個人所蔵史料の調査・撮影（二一年六月・一〇月）／和歌山県和歌山市立博物館所蔵・寄託、同市念誓寺所蔵、同市個人所蔵、同県海南市且来八幡神社所蔵史料の調査・撮影（二一年七月）／大阪府大阪市大阪城天守閣所蔵史料の調査・撮影（二一年一〇月）／香川県善通寺市善通寺所蔵、同県丸亀市塩飽島勤番所蔵文書の調査・撮影（二一年一〇月）／鹿児島県鹿児島市黎明館所蔵・寄託、同市尚古集成館所蔵史料の調査・撮影（二一年一月）／愛媛県西予市愛媛県立歴史文化博物館所蔵・寄託、同県今治市光林寺所蔵史料の調査・撮影（二一年一月）／和歌山県和歌山市和歌山市立博物館寄託、同市西正寺所蔵、大阪府泉南市専徳寺所蔵、奈良県十津川村所蔵・寄託史料の調査・撮影（二一年一月）／福井県あわら市個人所蔵、同市願慶寺所蔵、同県福井市福井県立歴史博物館所蔵、同市一乗谷資料館所蔵史料の調査・撮影（二一年一月）／鳥取県鳥取市鳥取県立博物館所蔵・寄託史料の調査・撮影（二一年二月）／熊本県多良木町所蔵、同県水俣市所蔵、鹿児島県霧島市所蔵・寄託史料の調査・撮影（二一年二月）／京都府大山崎町大山崎町歴史資料館所蔵・寄託史料の調査・撮影（二一年一月）／鳥根県鳥根県立古代出雲歴史博物館所蔵・寄託、鳥取県米子

市八幡神社所蔵、同県鳥取市鳥取県立博物館寄託史料の調査・撮影（二一年三月）／福井県小浜市萬徳寺所蔵、同市若狭歴史博物館寄託、同市小浜市立図書館所蔵・寄託、同県同市福井県文書館所蔵、同市福井県立歴史博物館所蔵史料の調査・撮影（二一年三月）／和歌山県和歌山市和歌山県立博物館寄託、同県高野町金剛峯寺所蔵史料の調査・撮影（二一年三月）／香川県善通寺市善通寺所蔵史料の調査・撮影（二一年三月）

【所・学内行政】

〔所内〕史料図書選定委員会

畑山周平 中世史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 中近世移行期大名の研究

〔口頭発表〕「日向国南部における戦国争乱の展開」〔宮崎県串間市・南浦文之と櫛間院龍源寺国際フォーラム、二〇二二年七月〕

〔科学研究費補助金による研究〕「原本史料情報解析」の方法による中世西国武家文書の研究と展開」（基盤研究(B)、代表本郷恵子）研究分担者／「薩摩・琉球における境界領域の身分制に関する包括的研究」（基盤研究(C)、代表山田浩世（沖縄県立芸術大学））研究分担者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕特定共同研究「東アジアの合戦図の比較研究」所内共同研究者／一般共同研究「松尾大社所蔵史料の研究資源化」所内共同研究者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第十一編之三十三の編纂

〔史料探訪〕山口県文書館所蔵・寄託史料の調査・撮影（二一年四月）／京都府松尾大社所蔵史料の調査・撮影（二一年六月・一〇月）／鹿児島県歴史・美術センター黎明館所蔵・寄託文書、尚古集成館所蔵文書の調査・撮影（二一年一月）／宮崎県都城島津邸所蔵史料の調査（二一年一月）／鳥根県立古代出雲歴史博物館寄託「北島国造家日記」の調査・撮影（二一年一月）

九州国立博物館所蔵史料の調査・撮影（二一年二月）／長崎県対馬博物館所蔵史料の調査・撮影（二一年二月）／熊本県多良木町教育委員会所蔵

文書、水俣市教育委員会所蔵文書、鹿児島県分郷土館寄託文書、隼人歴史民俗資料館所蔵文書の調査・撮影（二〇二二年二月）／島根県立古代出雲歴史博物館所蔵・寄託文書の調査・撮影（二〇二二年三月）／鹿児島県歴史・美術センター黎明館所蔵史料の調査・撮影（二〇二二年三月）／愛媛県立図書館所蔵史料の調査（二〇二二年三月）

【所・学内行政】

〔所内〕 システムリプレイス作業グループ／社会連携・市民講座企画検討小委員会委員／研究者集会世話人

【学外活動】

〔教育〕 神奈川大学非常勤講師

〔自治体〕 宮崎県都市・都城島津伝承館審議会委員／宮崎県延岡市・延岡市史編集委員会専門部会（中世部会）委員

及川 亘 近世史料部門准教授

【研究活動】

研究テーマ 中近世移行期の政治・経済・社会の研究、南都薬師寺の研究、公儀普請の研究

〔書籍〕 編著『近世統一政権の成立と天下普請の展開』（東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一年一八）、二〇二二年三月

〔論文〕 「名古屋御城石垣絵図」を読む（名古屋城調査研究センター編『史料が語る 名古屋城石垣普請の現場』名古屋城調査研究報告3資料調査報告書1、二〇二二年三月）／「坊所鍋島家文書」に見る公儀普請（及川編『近世統一政権の成立と天下普請の展開』東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一年一八、二〇二二年三月）

〔史料翻刻・解説・その他〕 共著「享禄元年薬師寺焼亡の記録について」

〔東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信〕 第九五号、二〇二二年一月）／「享禄二年の修二会」（薬師寺）第二一〇号、二〇二二年三月）

〔講演・口頭報告〕 「公儀御普請」―現場監督する大名（日本城郭史学会令和三年大会、二〇二二年四月、於板橋区グリーンカレッジホール）／「名古屋御城石垣絵図」を読む（名古屋城調査研究センター主催シンポジウム

「史料が語る 名古屋城石垣普請の現場」、二〇二二年二月、於名古屋銀行協会会館、二〇二二年二月よりYouTube名古屋城公式チャンネルにおいて動画配信）／「熊本大学附属図書館所蔵松井家文書」名古屋御城御普請衆御役高ノ覚」について（基盤研究B）「近世統一政権の成立と天下普請の展開―中近世移行期史料の研究資源化を通じて―」研究会、二〇二二年二月、Zoomによるオンライン）

〔科学研究費補助金による研究〕 基盤研究B「近世統一政権の成立と天下普請の展開―中近世移行期史料の研究資源化を通じて―」の研究代表者／基盤研究C「近世大名家臣史料の共同分析―多久家史料の読み直しを中心として」（研究代表者小宮木代良）の研究分担者

〔共同利用共同研究拠点の研究〕 特定共同研究「東アジア合戦図の比較研究」（研究代表者須田牧子）の所内共同研究者／一般共同研究「多可町杉原紙研究所所蔵寿岳文章和紙コレクション紙調査研究」（二〇二〇年度より繰越、研究代表者湯山賢二）の所内共同研究者

【所内業務】

〔史料編纂〕 『大日本史料』第十二編之六十三の編纂

〔史料採訪〕 奈良県奈良市薬師寺所蔵史料の調査・撮影（二〇二二年七月）／京都府京都市寂光寺所蔵史料の調査・撮影（二〇二二年一月）／亀岡市文化資料館所蔵・寄託史料の調査・撮影、および亀岡市内慶長十五年龜山城石切丁場の現地調査（二〇二二年一月）／山口県山口市玄濟寺および山口県文書館における福原広俊関係史料の調査（二〇二二年二月）

〔所内行政〕 史料採訪委員会委員長／画像史料解析センター運営委員会委員／社会連携・市民講座企画検討小委員会委員／デジタル撮影等に関する課題検討グループ／耐震改修WG

【学内活動】

〔共同研究〕 東京大学地震火山史料連携研究機構スタッフ（兼任）

【学外活動】

〔教育〕 法政大学大学院人文科学研究科・同文学部兼任講師

石津裕之 近世史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 近世の神社・門跡・朝廷に関する研究

〔小文〕「解題 細川綱利書状について」(横田冬彦編『柳澤藩家老「数田家文書」の目録と解題』公益財団法人郡山城史跡・柳沢文庫保存会発行、二〇二一年九月)／「年預記録―北野天満宮を支えた社僧の職務日記」(福田千鶴・藤實久美子編著『近世日記の世界』ミネルヴァ書房、二〇二二年三月)

〔研究報告〕「近世前中期における宮門跡の序列と天皇・院の養子・猶子」(朝暮研究会、二〇二二年三月)

〔科学研究費補助金による研究〕若手研究「近世における朝廷中枢による門跡統制の解明」研究代表者／基盤研究(A)「分散型大規模大名家史料群の高度学術資源化と地域還元」(研究代表者鶴田啓 研究分担者／基盤研究(B)「近世統一政権の成立と天下普請の展開―中近世移行期史料の研究資源化を通じて―」(研究代表者及川亘) 研究分担者／基盤研究(C)「近世大名家臣家史料の共同分析―多久家史料の読み直しを中心として―」(研究代表者小宮木代良) 研究分担者

〔共同利用・共同研究拠点の研究〕一般共同研究「幕末維新期における民衆生活の改変と信心の歴史的転回に関する調査・研究」(研究代表者奈倉哲三) 所内担当者／一般共同研究「多可町杉原紙研究所所蔵寿岳文章和紙コレクション」(研究代表者湯山賢一) 所内共同研究者／特定共同研究「賀茂別雷神社文書の調査・研究」(研究代表者金子拓) 所内共同研究者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』第十二編之六十三の編纂

〔史料採訪・調査〕玄濟寺・山口県文書館所蔵福原広俊関係史料の調査・撮影(二〇二二年一月)／大覚寺所蔵史料の調査・撮影(二〇二二年一月)／賀茂別雷神社史料の調査・撮影(二〇二二年三月)

【所・学内行政】

〔所内〕前近代日本史情報国際センター運営委員／史料・図書選定委員(二〇二二年一月より)

【学外活動】

〔教育〕中央大学文学部兼任講師

〔史料編纂〕賀茂別雷神社史料編纂会編纂委員

〔学会活動〕歴史学研究会日本近世史部会運営委員(二〇二一年五月まで)

山口和夫 近世史料部門 教授

【研究活動】

研究テーマ 近世日本史料の研究／近世天皇・院・朝廷と將軍権力の政治史的研究／洛中洛外図屏風の研究／日本史学史

〔共編〕名古屋博物館編『豊臣秀吉文書集』八卷(年次未詳分)・九卷(補遺・文書総目録・索引)の編集・出版準備に参画した(吉川弘文館、二〇二三年以降発行予定)。

〔口頭報告〕山口和夫・村和明氏「安政度禁裏御所の残存建築と空間把握―表の執務空間を中心に―」(二〇二一年五月四日、朝暮研究会例会(オンライン開催、参加二四名)。東京大学史料編纂所共同利用・共同研究拠点、二〇一九・二〇二〇年度一般共同研究「近世朝廷行事の通時変化と空間構成に関する史料情報の研究資源化」(研究代表者村氏(東京大学大学院人文社会系研究科、所内共同研究者山口)の成果中間報告を実施し、近世史研究者・建築史研究者と天皇、朝廷組織機構、空間利用、建築物と遺構について議論した)。

【研究事業・所内業務】

〔史料編纂〕『大日本近世史料細川家史料』二十七の出版(二〇二二年三月発行、担当者山口・林晃弘氏)。

〔史料採訪〕『大日本近世史料細川家史料』二十七原本校正および公益財団法人永青文庫所蔵、熊本大学附属図書館寄託「細川家史料」の調査・撮影(二〇二一年一月一日―一九日、熊本大学附属図書館)。

〔画像史料解析センタープロジェクト〕近世都市図解析プロジェクト代表。

〔所内行政〕近世史料部門副代表、防災委員会委員。所史資料ワーキンググループ。

【学外活動】

〔他機関からの委嘱〕名古屋博物館『豊臣秀吉文書集』編集委員／福井県

越前市教育委員会三田村家・大瀧神社歴史資料調査委員。

〔研究会主催〕「日本近世史研究とアーカイブズ学二〇二二」呼びかけ人。谷本晃久氏著『近世蝦夷地在地社会の研究』合評会を西田かほる氏・野尻泰弘氏・山口で企画し、松本あずさ氏に報告を依頼、二〇二二年六月二六日にオンライン開催し、趣旨説明、司会進行をした(参加三五名)。

林 晃弘 近世史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 近世前期政治史の研究

〔論文〕『慶長治乱記』にみる関ヶ原合戦軍記の展開〔『アジア遊学』二六二、二〇二二年一〇月〕

〔史料紹介・小文〕「熊本城普請に関する新出の加藤清正書状」〔『東京大学史料編纂所研究紀要』三三二、二〇二二年三月〕／「本光国師日記」―幕府に仕えた禅僧の記録―(福田千鶴・藤實久美子編『史料で読み解く日本史④近世日記の世界』ミネルヴァ書房、二〇二二年三月)

〔口頭報告〕『慶長治乱記』にみる関ヶ原合戦軍記の展開〔第一四三回「書物・出版と社会変容」研究会、二〇二二年六月、オンライン開催〕

〔その他〕「文献案内 熊本市熊本城調査研究センター」特別史跡熊本城跡総括報告書 歴史資料編(二〇一九年三月)・同調査研究編(二〇二〇年三月)〔『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』九三、二〇二二年七月〕

〔科学研究費補助金による研究〕若手研究「日本近世における政教関係の形成と確立」(研究代表者)／基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科学データパッケージ化に関する研究」(研究代表者山家浩樹) 研究分担者／基盤研究(C)「寺院史料の調査と個別的動向の解明に立脚した近世宗教政策像の更新」(研究代表者朴澤直秀) 研究分担者／基盤研究(S)「天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化と日本目録学の進展―知の体系の構造伝来の解明―」(研究代表者田島公) 研究協力者／基盤研究(A)「日本中近世寺社」(記録) 論の構築―日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化―(研究代表者遠藤基郎) 研究協力者

〔東京大学地震研究所との共同研究〕「文献史料による歴史地震に関する情報の収集とデータベースの構築・公開」(代表機関・東京大学史料編纂所)

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕特定共同研究「東アジアの合戦図の比較研究」所内共同研究者／特定共同研究「賀茂別雷神社文書の調査・研究」所内共同研究者／一般共同研究「武田流弓馬故実の形成過程に関する史料学的研究」(二〇二〇年度繰越) 所内共同研究者／一般共同研究「聖衆来迎寺史料の調査・研究」(二〇二〇年度繰越) 所内共同研究者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本近世史料 細川家史料 二十七』の編纂・出版

〔史料採訪〕奈良市薬師寺所蔵史料の調査・撮影(二〇二二年七月)／大阪市大坂城天守閣所蔵史料の調査・撮影(二〇二二年一〇月)／神奈川県鎌倉市金子家史料の調査(二〇二二年一〇月・二〇二二年二月)／島根県立古代出雲歴史博物館寄託「出雲国造北島家日記」の調査・撮影(二〇二二年一月)

月)／熊本大学附属図書館寄託永青文庫史料の原本校正・調査・撮影(二〇二二年一月)／滋賀県米原市成菩提院所蔵近世文書の調査(二〇二二年一月)／滋賀県大津市聖衆来迎寺文書の調査(二〇二二年二月)／京都市泉涌寺所蔵史料の調査・撮影(二〇二二年一月)／京都市仁和寺史料(御経蔵)の調査・撮影(二〇二二年三月)

【所内行政】
研究企画委員会委員／画像史料解析センター運営委員会委員

【学外活動】

〔教育〕大正大学非常勤講師

〔社会教育〕「近世前期の大名の書状―大日本近世史料 細川家史料」から―(文京アカデミア講座「史料編纂所と史料集の編纂」第五回、二〇二二年六月、オンライン)・十一月、文京シビックセンター)／「佐竹文書」にみる江戸時代前期の武家社会(秋田スマートカレッジ・史料編纂所協力講座「佐竹文書の世界」第三回、二〇二二年一月、オンライン)

鶴田 啓 近世史料部門教授

【研究活動】

研究テーマ 近世対外関係の研究

〔科学研究費等による研究〕科学研究費基盤(A)分散型大名家史料群の高度学術資源化と地域還元、研究代表者。二〇一九年度～二〇二二年度(予定)。

一般共同研究『江雲隨筆』の研究資源化(代表・米谷均) 所内共同研究者。

〔所内プロジェクト〕摺物データベースグループ、錦絵データベースグループ。

〔その他〕二〇二〇年度日本史研究会大会報告批判(共同研究報告「近世史部会」、『日本史研究』七〇四号、四月)。

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『市中取締類集』の研究と編纂。

〔授業〕(人文社会学系大学院・文学部)文化資源学特殊講義、S1・S2ターム。

【所・学内行政】

〔所内委員会等〕東アジア編纂機関協議会準備小委員会委員長、環境安全管理室長。

杉森玲子 近世史料部門 教授／画像史料解析センター(兼任)／地震火山

史料連携研究機構(兼任)

【研究活動】

研究テーマ 近世都市社会の研究／地震・噴火史料の研究

〔口頭報告〕Sugimori, R., K. Arizumi, and K. Sarake, Origin Time of the

1854 Tokai Earthquake Recorded on Logbook of Russian Frigate Diana Joint Scientific Assembly IAGA-IASPEI 2021, online, August 21-27, 2021.

／「一六四〇年北海道駒ヶ岳噴火の調査・研究」地震・火山噴火予知研究協議会令和三年度「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画(第二次)」成果報告シンポジウム、二〇二三年三月、オンライン開催

〔所内プロジェクト〕画像史料解析センター研究プロジェクト「地震関係総

画史料プロジェクト」

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本近世史料 市中取締類集 三十二』の出版準備

〔東京大学地震研究所との共同研究〕「文献史料による歴史地震に関する情報の収集とデータベースの構築・公開」(代表機関・東京大学史料編纂所)／

「歴史地震火山活動データベース構築・分析」(東京大学地震火山史料連携研究機構)／「近代以前の地震・火山災害に関する多角的な研究」(東京大学史料編纂所)

〔教育〕教養学部学術フロンティア講義「歴史資料と地震・火山噴火」(夏学期)

【所・学内行政】

〔所内〕研究企画委員会副委員長／共同利用・共同研究拠点小委員会委員長／財務企画小委員会委員／前近代日本史情報国際センター運営委員会委員／

画像史料解析センター運営委員会委員

〔学内〕地震火山史料連携研究機構運営委員会委員

【学外活動】

〔学会活動〕日本歴史学会評議員

〔学外委員〕文化庁文化審議会文化財分科会第一専門調査会専門委員

松澤克行 近世史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 近世の公家社会と文化に関する研究／近世史料の研究

〔史料紹介〕「(万治二年)三月十七日池田光政書状(あみへ宛)」『日本歴史』八八五、令和四年二月

〔小文〕「近衛信尋書状并後水尾天皇勘返」東京大学史料編纂所・公益財団法人陽明文庫編『陽明文庫講座図録』三、令和四年二月、東京大学史料編纂所・公益財団法人陽明文庫

所・学内業務】

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書 家わけ第十六 島津家文書之七』の出版／『大日本近世史料 広橋兼胤公武御用日記』十五の出版準備

〔史料採訪〕京都大学附属図書館所蔵「菊亭文庫」史料の調査(京都市、令和三年一月七日～一八日)／島根県立古代出雲歴史博物館寄託「北島国造家日記」等の調査・撮影(島根県出雲市、令和三年二月六日～九日)

〔所内プロジェクト〕画像史料解析センター「歴史絵引データベース・肖像画模本データベース構築プロジェクト」メンバー／画像史料解析センター「電子くずし字字典データベース開発プロジェクト」メンバー／「原本史料情報解析」の方法による南九州関係文書の保全と研究プロジェクトメンバー

〔所内行政〕画像史料解析センター運営委員長／概算要求対応ワーキンググループ委員

【学外活動】

〔教育〕中学校社会科教科書『新しい社会』編集委員（東京書籍株式会社）
〔学会活動〕日本歴史学会理事・同評議員・『日本歴史』編集委員／歴史人類学会評議員／筑波大学日本史談話会評議員

山本一夫 近世史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 近世米穀流通史の研究
〔口頭報告〕「近世瀬戸内の帳合米商いと城下町―美作国津山を中心に―」（東京大学史料編纂所第二八六回研究発表会、二〇二二年六月）／「萩藩の越前方と米穀需要―上関宰判室津浦を中心に―」（近世史フォーラム九月例会、二〇二二年九月）／「中津藩の米会所・米切符と地域経済」（大阪歴史学会近世史部会一月例会、二〇二二年一月）

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書 家わけ第十六 島津家文書之七』の出版
〔史料探訪〕亀岡市文化資料館所蔵・寄託史料の調査（二〇二二年一月）／和歌山県立博物館寄託菊池家史料の調査（二〇二二年三月）

【学外活動】

〔学会活動〕歴史学研究会日本近世史部会運営委員

杉本史子 近世史料部 教授

【研究活動】

研究テーマ 近世国家・社会の研究、絵図史料論

〔論文〕Fumiko Sugimoto, "Analysis of history with a focus on space": Impact, Volume 2021, Number7, September 2021, pp. 26-29 (4) (<https://www.vincentconnect.com/contentone/sil/impact/2021/0002021/00000007/art00010>) よりオンライン公開）／杉本史子「伊能忠敬とその時代」の解明のために―羽太正養「休明光記」を素材に―（平井松午編『伊能忠敬の地図作製―伊能図・シーボルト日本図を検証する―』古今書院、二〇二二年）三―一九頁。

〔学会報告等〕Fumiko Sugimoto, "Analysis of history with a focus on space." First International Conference on East Asian Cultures, Research Centre for East Asian Cultures, St Anne's College, University of Oxford, 20-22 August, 2021, Held Online.

〔書評〕「書評 幕藩研究会編『論集 近世国家と幕府・藩』（法制史研究）七〇号、二〇二二年）

〔科学研究費補助金等〕基盤研究(A)（一般）「伊能図の成立過程に関する学際的研究―忠敬没後二〇〇年目の地図学史的検証―」（課題番号18H03603、研究代表者：徳島大学教授平井松午、二〇一九―二〇二一年度）の研究分担者／基盤研究(B)「南西諸島における海上交通の復元的研究―「帆船の時代」の「歴史航海図」―」（課題領域番号18H00698、研究代表者：東京大学史料編纂所准教授黒嶋敏、二〇一八―二〇二一年度）の研究分担者

〔プロジェクト〕二〇二二年度東京大学大学院教育学研究科附属海洋教育センター海洋教育基盤研究プロジェクト（海洋学）「海洋知と領域支配」の代表者

【講演・セミナー等】

東京大学海洋アライアンス、沖ノ鳥島・小島嶼国プログラムシンポジウム『海域と島々―物語と歴史』（二〇二二年三月二日、ZOOMウェビナーにて開催）の企画・司会を担当

【所内業務】

〔所内〕所員集会世話人

〔史料編纂〕『大日本維新史料 類纂之部』の新書目出版準備

【学内業務】

〔委員会等〕 東京大学海洋アライアンス連携研究機構・推進委員

〔学外活動〕

〔研究員等〕 東洋文庫研究員

〔委員会等〕 文化庁文化審議会専門委員（文化財分科会）／文化庁登録美術品調査研究協力者会議委員（文字資料等委員会）／小田原市城跡調査・整備委員会委員

〔地方史〕 山口県史編さん調査委員

箱石 大 近世史料部門／前近代日本史情報国際センター兼任 教授

〔研究活動〕

研究テーマ 幕末維新政治史の研究／幕末維新史料の研究／幕末維新史料編纂事業史の研究

〔小論〕 「東京大学史料編纂所所蔵明治天皇宸筆勅書の料紙調査報告」（『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』第九五号、二〇二二年一月、高島晶彦氏・渋谷綾子氏と共著）

〔研究報告〕 コメント「幕末維新政治史と譜代藩研究・藩邸研究」（国史学会大会近世史部会ミニシンポジウム「幕末・維新期の譜代藩と江戸屋敷」、オンライン開催、二〇二二年六月一三日）

〔科学研究費等による研究〕 基盤研究(B)「明治太政官文書を対象とした分散所在史料群の復元的考察に基づく幕末維新史料学の構築」の研究代表者／基盤研究(A)「在外日本関係史料の調査と貴重史料の研究資源化による維新史料研究国際ハブ拠点の形成」（研究代表者：保谷徹・基盤研究(B)「維新政権期の木版刊行物に関する学際的研究およびオープンサイエンスの推進」（研究代表者：藤實久美子、国文学研究資料館教授）・基盤研究(C)「高精細デジタル画像解析による幕末明治初期ガラス原板写真の史料学研究」（研究代表者：谷昭佳）の研究分担者／基盤研究(B)「中世・近世における在地文書の変遷と文書群の構造的変容に関する研究」（研究代表者：坂田聡、中央大学教授）の研究協力者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕 特定共同研究「史料編纂所所蔵維新関係貴重史料の研究資源化」・一般共同研究「幕末維新期における民衆生活

の改変と信心の歴史的転回に関する調査・研究」の所内共同研究者

〔所内研究プロジェクト等〕 画像史料解析センター・戊辰戦争期摺物画像研究プロジェクト・古写真研究プロジェクト／古写真データベース／維新史料研究国際ハブ拠点形成プロジェクト

【所・学内業務】

〔史料編纂〕 「大日本維新史料 類纂之部 井伊家史料」近世史編纂支援データベース索引型用データの修正・補充準備作業／後継出版物の原稿作成

〔史料採訪〕 京都市歴史資料館所蔵岩倉具視関係資料の調査（二〇二一年九月二十九日～三〇日）／京都府立京都学・歴史館所蔵山本読書室資料の調査（二〇二二年一月一日～二六日）／松陰神社宝物殿至誠館所蔵前原家寄贈資料の調査（二〇二二年一月九日～二一日）／海の見える杜美術館所蔵岩倉具視関係史料の調査・撮影（二〇二二年二月五日～七日、二〇二二年三月二七日～二十九日）／三田村家・大瀧神社歴史資料（福井県越前市）の調査（二〇二二年三月七日～九日）

【所・学内行政】

〔所内〕 情報処理主幹／前近代日本史情報国際センター運営委員会委員長／情報支援室／電子計算機緊急対応チーム（サート）／情報セキュリティ委員会委員／情報安全区域管理委員会委員長／情報倫理審査会主査／ホームページ委員会委員／防災委員会委員／デジタル撮影等に関する課題検討グループ／リプレース作業グループ代表／人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業運営委員会委員／予算委員会委員／研究企画委員会委員／財務企画小委員会委員／史料編纂所協議会委員／令和五年度概算要求対応ワーキンググループ委員／東アジア史料研究編纂機協議会連携小委員会委員／所史資料調査ワーキンググループ／影写サポートグループ

〔学内〕 情報基盤センター運営委員会委員／部局CERT責任者連絡協議会

【学外活動】

〔学会活動〕 日本歴史学会評議員

〔自治体史編纂〕 石川県立図書館加能史料編纂委員会調査委員

〔文化財行政・調査〕 久喜市文化財保護審議委員（埼玉県）／三田村家・大瀧神社歴史資料調査委員（福井県越前市）

〔社会教育〕文京アカデミア講座講師（明治維新と修史事業―明治太政官文書研究からみた近代日本史学史―、東京大学史料編纂所協力講座・「史料編纂所と史料集の編纂―刊行開始二〇周年をむかえて―」、於…アカデミア文京、二〇二一年五月二二日オンライン開催・一〇月二日）

小野 将 近世史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 近世・幕末維新期の政治・文化・思想史

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)在外日本関係史料の調査と貴重史料の研究資源化による維新史料研究国際ハブ拠点の形成（研究代表者保谷徹）研究分担者／基盤研究(B)幕末外交と贈答美術品―遣米・遣欧使節団の贈品を中心に（研究代表者国立歴史民俗博物館教授日高薫 研究分担者）

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕特定共同研究・近世史料領域研究課題「史料編纂所所蔵維新関係貴重史料の研究資源化」研究代表者

〔学会報告〕“Summary database of the Ishin Shiryō and English language translation”, AAS2022 (Annual Conference of Association for Asian Studies 2022)、オンライン開催（二二年三月）

〔国際研究集会〕維新史料研究国際ハブ拠点形成プロジェクト「維新史料研究」と国際発信」（二二年、共催：史料編纂所、JSPS人文学・社会科学データインフラストラクチャ―構築推進事業、科学研究費補助金基盤研究(A)）

〔在外日本関係史料の調査と貴重史料の研究資源化による維新史料研究国際ハブ拠点の形成〕

〔研究集会〕日本学士院UAI関連事業一〇〇周年・日蘭交渉史研究会七〇周年企画シンポジウム「日本関係海外史料蒐集事業の足跡」オンライン司会（二二年一月、主催：特定共同研究・海外史料領域研究課題「モンズーン文書・イエズス会日本書翰・VOC文書・EIC文書の分野横断的研究」、共催：東京大学史料編纂所・日本学士院・日蘭交渉史研究会）

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書 幕末外国関係文書』巻之五十四の編纂

〔所内プロジェクト等〕維新史料研究国際ハブ拠点形成プロジェクト担当／

〔「維新史料網要データベース」担当

【学外活動】

〔委員委嘱〕日本学士院国際学士院連合関係事業特別委員会委員

〔共同研究〕早稲田大学ナシヨナリズム・エスニシティ研究所招聘研究員

水上たかね 近世史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 幕末維新期の軍事と中央政権・武士身分に関する研究

〔論文〕「維新时期日本の統治体制と『海軍創立』」（『洋学史学会研究年報 洋学』二八、二〇二一年四月）

〔分担執筆〕「幕末期の日蘭関係オランダ語史料への入口―横浜領事館文書と関連史料―」（松方冬子編『オランダ語史料入門―日本史を複眼的にみるために』、東京大学出版会、二〇二二年三月）

〔各種研究助成による研究〕令和元年度若手研究者自立支援制度（東京大学卓越研究員）「軍事を視角とした幕末維新时期日本の国家体制変革過程に関する研究」／科学研究費助成事業・科学研究費補助金・基盤研究(B)「明治太政官文書を対象とした分散所在史料群の復元的考察に基づく幕末維新史料学の構築」（研究代表者：箱石大）研究分担者／同基盤研究(A)「在外日本関係史料の調査と貴重史料の研究資源化による維新史料研究国際ハブ拠点の形成」（研究代表者：保谷徹）研究分担者／若手研究者の国際展開事業・国際研鑽事業（東京大学）

〔出張調査〕松陰神社所蔵前原家寄贈資料の調査（山口県萩市、二〇二一年一月九日～二日）

【所内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書 幕末外国関係文書之五十四』の編纂

〔所内研究プロジェクト〕「維新史料研究国際ハブ拠点形成プロジェクト」メンバー

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕特定共同研究（近世史料領域）「史料編纂所所蔵維新関係貴重史料の研究資源化」所内共同研究者／同（海外史料領域）「モンズーン文書・イエズス会日本書翰・VOC文書・EIC文書の

分野横断的研究」所内共同研究者

【所・学内行政】

〔所内〕リプレース作業グループ委員／史料・図書選定委員会委員（一〇一一年一月）

【研修】

〔在外研修〕ライデン大学地域研究所 Leiden University Institute for Area Studies 客員研究員（オランダ王国、二〇二一年一月二日～三月末段階継続中、受入研究者：Ivo Smits 教授、研究課題：The role of the Netherlands in reforming the government system in Japan from the end of the Edo period through the Meiji Restoration（幕末維新时期日本の統治機構改革におけるオランダの役割）

立石 了 近世史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 近世大名家臣団の研究

【所内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書 幕末外国関係文書』巻之五十四の編纂
〔所内プロジェクト等〕「維新史料研究国際ハブ拠点形成プロジェクト」メンバー

【所内行政】

史料探訪委員会委員／史料・図書選定委員会委員／共同利用・共同研究拠点小委員会委員／社会連携・市民講座企画検討小委員会委員

榎原雅治 中世史料部門 教授

【研究活動】

研究テーマ 中世後期政治・社会の研究、前近代地震史料の研究
〔論文〕「高山寺所蔵の二つの「神尾山一切経蔵領古図」と丹波国野口庄」
〔『東京大学史料編纂所画像史料解析センター通信』九三、七月〕
〔批評〕二〇二一年度歴史学研究会大会中世史部会似鳥雄一報告批判（『歴史学研究』一〇一七、一二月）

〔学会報告〕「日本の地震災害と地震史料研究の現在」（韓国日本史学会夏期ワークショップ、オンライン開催、八月）／「天保期に西日本の広範囲で感知された地震について」（水野嶺・吉岡誠也との共同報告、第三八回歴史地震研究会、オンライン、九月）／「地震火山噴火予知研究協議会史料・考古部会二〇二一年度成果報告」（災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画令和三年度シンポジウム、オンライン、地震火山噴火予知研究協議会、三月）

〔科学研究補助金による研究〕日本中世「地下文書」論の構築―伝来・様式・機能の分析を軸に―（研究代表者・熊本大学教育学部春田直紀）研究分担者／中世・近世在地文書の様式・機能の変遷と中世文書群の構造的変容に関する研究（研究代表者・中央大学文学部坂田聡）研究協力者

〔その他〕鹿島学術振興財団助成金研究「歴史史料による日本中世村落景観の復元とその長期持続に関する研究」代表／国立歴史民俗博物館共同研究「広橋家旧蔵記録文書典籍類」を素材とする中世公家の家蔵史料群に関する研究（研究代表者・学習院大学文学部家永遵嗣）共同研究員

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『日本荘園絵図聚影釈文編四中世三』の刊行準備／『大日本史料七編之三十五』の刊行準備
〔史料探訪・調査〕薬師寺所蔵史料の調査（奈良市、一〇月）／和歌山県立図書館寄託菊池家文書の調査（和歌山市、三月）／倉敷市歴史資料整備室架蔵マイクロフィルム米屋三宅家文書の調査（倉敷市、三月）

〔教育〕大学院人文社会系研究科（日本史学演習、日本文化研究演習）／教養学部前期課程（学術フロンティア講義「歴史資料と地震・火山噴火」）

【学・所内行政】

〔所内〕予算委員会委員
〔学内〕地震火山史料連携研究機構長、地震研究所地震火山噴火予知研究協議会委員、同史料・考古部会部会長
【学外活動】
〔教育〕国学院大学大学院文学研究科非常勤講師／中央大学大学院文学研究科兼任講師

〔学会活動〕財団法人史学会評議員

〔学外行政〕科学技術・学術審議会測地学分科会臨時委員

〔その他〕埼玉県毛呂山町遺跡評価委員会委員／東京大学出版会評議員／鳥取県災害アーカイブズ事業にかかる検討会議委員（六月まで）

高橋慎一郎 古文書・古記録部門 教授

【研究活動】

〔研究テーマ〕中世の都市と寺院に関する研究

〔論文〕「鎌倉と奥大道」（江田郁夫・柳原敏昭編『奥大道—中世の開東と陸奥を結んだ道—』高志書院、二〇二二年五月）／「日本中世の都市と疫病」

〔都市史研究〕八号、二〇二二年一〇月

〔講演〕「中世鎌倉のまちづくり」を出版して—中世鎌倉の溝—（鎌倉禅研究会例会、二〇二二年四月）

〔新刊紹介〕「永村眞著『中世醍醐寺の仏法と院家』」（『日本歴史』八八二号、二〇二二年一月）

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕一般共同研究「武田流弓馬故実の形成過程に関する史料学的研究」共同研究者

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「日本中近世寺社〈記録〉論の構築—日本の日記文化の多様性の探究とその研究資源化」（代表遠藤基郎）研究分担者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書 醍醐寺文書之十八』の編纂

〔史料探訪〕醍醐寺所蔵史料の調査・撮影（二〇二一年九月）／醍醐寺文書の原本校正（二〇二二年一月、二〇二二年三月）／西大寺文書の調査（二〇二二年二月）

〔プロジェクト研究〕日本荘園絵図聚影プロジェクト／金石文拓本史料の整理と公開プロジェクト

【所・学内行政】

〔所内〕耐震改修対策ワーキンググループ委員長／研究企画委員

〔学内〕総合研究博物館協議会委員

【学外活動】

〔教育〕大東文化大学文学部非常勤講師

〔学会活動〕都市史学会常任委員・編集委員長・企画委員／中世学会世話人／日本歴史学会評議員

〔文化財行政〕文化庁文化財部調査員／鎌倉市文化財専門委員会会長／鎌倉市史跡等整備アドバイザー会議委員

遠藤基郎 古文書古記録部 教授

【研究活動】

研究テーマ 中世前期公家政権の儀礼の研究。東大寺史料の史料学的研究。

〔編著〕（編集代表）東寺文書研究会編『東寺執行日記 一』思文閣出版、二〇二二年二月／（畠山聡他と共編）東大寺史料編纂所研究成果報告二〇二一年一六『中世東大寺記録出世後見・俱舎三十講関連史料』（JST/218H03583

18H03583 報告書）、三月

〔論文〕「あやまつて組み合わされた書状の復元—『大日本古文書東大寺文書』編纂の事例から—」（『東大寺史料編纂所附属画像史料解析センター通信』九二、二〇二二年四月）／「公家新制の僧侶過差禁制—伊東貴之編『東ア

ジアの王権と秩序—思想・宗教・儀礼を中心として—」（汲古書院、一〇月）

「中世起請文の成立と関白師通の急逝」（『東大寺史料編纂所研究紀要』三二、二〇二二年三月）

〔書評〕「高橋昌明著『都鄙大乱』」（『週刊読書人』二〇二〇年一月二二日号）

〔科学研究費補助金による研究〕基盤(A)日本中近世寺社〈記録〉論の構築（代表遠藤基郎）／基盤研究(B)東大寺を中心とする南都の未整理文書聖教の復

原的調査研究（代表奈良文化財研究所吉川聡）／基盤研究(S)天皇家・公家文庫収蔵史料の高度利用化と日本目録学の進展（代表田島公）

〔研究成果公開促進費による研究〕日本古文書ユニオンカタログ（代表渡邊正男）

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書家わけ第十八 東大寺文書之二五』の編纂

〔史料探訪など〕小川八幡宮大般若経の調査（以下「調査」省略）（七・一一

月)／東大寺記録・文書(一〇月、二〇二二年三月)／醍醐寺文書(一一月)／宮内庁正倉院事務所正倉院文書(一一月)／京都学歴彩館東寺百合文書(一一月)／太宰府市観世音寺文書(二〇二二年一月)／津山郷土博物館小原家史料(三月)

〔データベース〕日本古文書ユニオンカタログ／古文書フルテキスト／鎌倉遺文フルテキスト／平安遺文フルテキスト／Online Glossary of Japanese Historical Terms

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕(特定研究) 小川八幡神社大般若経の文化資源化研究／(特定研究) 賀茂別雷神社文書の調査・研究／(一般研究) 観世音寺公験案の集成と研究

【所・学内行政】

〔所内〕所報紀要委員会

【学外活動】

〔学会活動〕日本歴史学会評議員

〔教育等〕東京大学教養学部学術フロンティア講義(本郷地区文系三研究所連携講義) 担当幹事／東洋大学文学部非常勤講師(日本史料演習)／中央大学文学部非常勤講師(古文書学)／立教大学文学研究科非常勤講師(日本史特殊研究)／中学校社会科教科書(歴史)(教育出版社刊) 執筆担当／文京アカデミア講座講師(財団法人文京アカデミー主催)

小瀬玄士 古文書・古記録部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 中世武家社会の研究

〔解説〕「解説」(笠松宏至)『徳政令 中世の法と慣習』、講談社学術文庫、二〇二二年二月

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕一般共同研究「九州所在中世禅宗関係史料の調査・研究」共同研究者(所内担当)

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科学データベース化に関する研究」(代表山家浩樹) 研究分担者／基盤研究(B)「原本史料情報解析」の方法による中世西国武家文書の研究と展開」

(代表本郷恵子) 研究分担者

【所内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書』家わけ第十七 大徳寺文書別集徳禅寺文書之二の編纂

〔史料採訪〕山口県山口市山口県文書館所蔵史料の調査・撮影(二二年四月)／奈良県奈良市薬師寺所蔵史料の調査・撮影(二二年七月)／京都府京都市仁和寺所蔵文書の調査・撮影(二二年七月)／京都府京都市仁和寺所蔵史料の調査(二二年七月)／京都府京都市醍醐寺所蔵文書の調査・撮影(二二年九月)／大阪府大阪市大阪城天守閣所蔵史料の調査・撮影(二二年一月)／鹿児島県鹿児島市黎明館・尚古集成館所蔵史料の調査・撮影(二二年一月)

月)／熊本県多良木町埋蔵文化財等センター黒の蔵所蔵史料・同県水俣市所蔵史料・鹿児島県霧島市国分郷土館所蔵史料・隼人歴史民俗資料館所蔵史料の調査・撮影(二二年一月)／奈良県奈良市西大寺所蔵西大寺文書の原本校正(二二年二月)／鹿児島県鹿児島市黎明館所蔵史料の調査・撮影(二二年三月)／鹿児島県志布志市大慈寺所蔵史料の調査・撮影(二二年三月)／京都府京都市仁和寺所蔵史料の調査(二二年三月)

【所内行政】

〔所内〕研究企画委員／耐震改修対策ワーキンググループ委員(幹事)

【所外活動】

〔文化財行政〕文化庁調査員

木下竜馬 古文書・古記録部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 中世法制史

〔共著〕『鎌倉幕府と室町幕府 最新研究でわかった実像』(光文社、二〇二二年三月。山田徹、谷口雄太、川口成人と共著)

〔分担執筆〕田中大喜編著『図説 鎌倉幕府』(戎光祥出版、二〇二二年六月)。

〔比企能員の変〕「評定衆」「鎌倉幕府追加法」など二一項目を分担し執筆
〔小文〕「日常語のなかの歴史二六せいばい」【成敗】(『鴨東通信』(一一

三三)、二〇二一年一月、「ダイジェスト 北条義時の生涯」(NHK大河ドラマ歴史ハンドブック 鎌倉殿の13人(北条義時とその時代))NHK出版、二〇二二年一月)

〔科学研究費補助金による研究〕研究活動スタート支援「鎌倉幕府法研究の再始動―書誌学的方法による基礎研究―」研究代表者

【所内業務】

〔史料編纂〕『大日本古文書 家わけ第十 東寺文書之十八』および『同十九』の編纂。

〔史料探訪〕京都府立京都学・歴史館所蔵「東寺百合文書」の原本調査(二一年一月)、京都府京都市仁和寺所蔵史料の調査・撮影(二一年一月)、奈良県五條市柴山寺関係史料の調査(二一年二月)、京都大学附属図書館収蔵資料の調査(二一年一月)、京都府京都市醍醐寺所蔵史料の原本校正(二二年三月)、奈良県奈良市東大寺図書館所蔵史料の原本校正(二二年三月)、京都府京都市賀茂別雷神社所蔵史料の調査・撮影(二二年三月)

【所・学内行政】

〔所内〕図書運営委員会委員、図書選定委員会委員、東アジア史料研究編纂機関国際学術会議準備小委員会委員、拠点小委員会委員

尾上陽介 古文書古記録部門 教授

【研究活動】

研究テーマ 平安時代官僚制の研究、古代中世古記録の史料学的研究
〔論文〕「東京大学史料編纂所所蔵『藤波家蔵文書記録目録』に見える『民権記』原本の構成」東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一―八「藤波家旧蔵史料の調査・研究」、一月「古文書料紙の科学研究」陽明文庫所蔵史料および都城島津家伝来史料を例として「東京大学史料編纂所研究紀要」三二、三月(共著)

〔史料解題〕「尊経閣文庫所蔵『後愚昧記』(山門嗽訴記)『実豊卿記』解説」前田育徳会尊経閣文庫編『尊経閣善本影印集成 実躬卿記四・宣陽門院御落飾記・後愚昧記(山門嗽訴記・実豊卿記)』所収、八木書店、八月
〔講演〕「日本古代中世の日記について」国際学術会議「日記史料の可能性―

個人の記録から歴史を読むこと―」(慶北大学校嶺南文化研究院・韓国学中央研究院比較文化研究所主催、朝鮮史研究会共催)、於韓国学中央研究院(オンライン参加)、一月

〔その他〕東京大学史料編纂所・公益財団法人陽明文庫編『陽明文庫講座 図録3』、二月(共著)／渋谷綾子編『古文書を科学する 料紙分析 はじめの一步』東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一―九、二月(共著)

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「撰閣家伝来史料群の研究資源化と伝統的公家文化の総合的研究」研究代表者／基盤研究(A)「統合史料画像データの生成と駆動方式の確立による人文科学研究基盤の創出」(研究代表者山田太造)研究分担者／基盤研究(A)「国際古文書料紙学」の確立(研究代表者渋谷綾子)研究分担者／基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科学データパッケージ化に関する研究」(研究代表者山家浩樹)研究分担者／基盤研究(A)「文書群復元と歴史的景観復元の融合による柴山寺および柴山寺領の総合的研究」(研究代表者下村周太郎)研究分担者／成果公開促進費(データベース)「古記録フルテキストデータベース」研究代表者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕「小川八幡神社大般若経の文化資源化研究」(特定共同研究、共同研究者)／「中世大和国宇智郡関連史料の研究資源化―柴山寺を中心に―」(一般共同研究、共同研究者)／「中近世古文書の多面的分析にもとづく料紙の歴史の変遷の研究」(同)

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本古記録 平記』上、岩波書店、三月
〔史料探訪〕陽明文庫所蔵史料の調査(七月・一月・三月)／和歌山県立博物館寄託小川八幡神社大般若経の調査・撮影(七月・一月)／武田科学振興財団杏雨書屋所蔵『実躬卿記』原本の調査(三月)

【所・学内行政】

〔所内〕副所長／図書部長／技術部長／予算委員会委員／研究企画委員会委員／図書運営委員会委員／技術部運営委員会委員／財務企画小委員会委員／史料編纂所協議会委員／研究倫理担当者ほか
〔学内〕図書行政協議会委員／技術職員組織化検討ワーキンググループメンバー／技術職員研修企画委員会委員／東京大学公開講座企画委員会委員／部

局女性人事加速五カ年計画意見交換会担当／東京大学百五十年史編纂室員ほか

【学外活動】

〔教育〕早稲田大学大学院文学研究科非常勤講師／朝日カルチャーセンター横濱教室講師／栄中日文化センター講座「日記からよみとく、日本の歴史」講師（七月）

〔その他〕国立歴史民俗博物館共同研究員／公益財団法人陽明文庫評議員／前田育徳会尊経閣文庫編『尊経閣善本影印集成』第九輯（鎌倉室町古記録）・第十輯（古文書）編集委員

井上 聡 古文書古記録部 准教授

【研究活動】

研究テーマ 中世後期古記録の研究、中世荘園史の研究

〔論文〕

「鎌倉時代」荘園制と地頭・御家人」(『郷土史体系 領域の歴史と国際関係(上) 前近代』朝倉書店、二〇二一年五月)

〔講演〕

「佐田家文書の世界とその伝来」(於新中津市学校集会室、二〇二一年九月、中津市歴史博物館特別展「西向くサムライ―鎌倉幕府と豊前国―」記念講演会)

〔科学研究費補助金等による研究〕

基盤研究(A)「筆跡・花押情報の高利用活用研究―収集スキームの錬成と関連歴史情報との統合による」(研究代表者・末柄豊)の研究分担者／基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科学データパッケージ化に関する研究」(研究代表者・山家浩樹)の研究分担者／基盤研究(A)「デジタル技術による金石文史料の研究資源化と学融合的歴史叙述への応用研究」(研究代表者・菊地大樹)の研究分担者／基盤研究(A)「統合史料画像データの生成と駆動方式の確立による人文科学研究基盤の創出」(研究代表者・山田太造)の研究分担者／基盤研究(A)「平城宮・京跡出土木簡とその歴史環境のグローバル資源化」(研究代表者・渡辺晃宏・奈良大学教授)の研究分担者／基盤研究(A)

「中近世「菅浦文書」の公開促進と史料学的・文理融合的研究」(研究代表者・青柳周一・滋賀大学教授)の研究分担者／基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広)の研究分担者／基盤研究(B)「西遷・北遷東国武士の社会的権力化」(研究代表者・田中大喜・国立歴史民俗博物館准教授)の研究分担者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕大日本古記録「中院一品記」の編纂
〔史料探訪・調査〕香川県下中世文書の調査・撮影(二〇二一年一〇月)／滋賀大学経済学部史料館における「菅浦文書」料紙調査(二〇二一年二月)／武田科学振興財団杏雨書屋所蔵『実躬卿記』自筆本の調査(二〇二二年三月)／陽明文庫における『後法興院関白記』の調査(二〇二〇年三月)

〔所内プロジェクトなど〕画像史料解析センタープロジェクト「日本荘園絵図聚影プロジェクト」(花押彙纂等の花押画像データベース統合化プロジェクト)「史料編纂所所蔵台紙付写真・ガラス乾板に関する研究プロジェクト」(本所における画像史料の複製集積過程の研究プロジェクト)／一般共同研究「香川県下所在の中世史料の調査と史料学的研究」(研究代表者・守田逸人・香川大学准教授)・「菅浦現地伝来史料の作成時期と料紙に関する研究」(研究代表者・青柳周一・滋賀大学教授)

【所・学内行政】

〔所内〕情報処理副主幹、所外史料複製利用条件確認ワーキンググループ座長
【学外活動】長野県立歴史館資料委員会委員、高知県史編さん委員会委員、公益財団法人いきいき埼玉講座講師

遠藤珠紀

古文書古記録部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 中世朝廷制度史の研究
〔論文・小論〕「天正十六年『聚楽行幸記』の成立について」井上泰至編『アジア遊学』二六二 資料論がひらく軍記・合戦図の世界(二〇二一年一〇月)／豊

臣秀吉の唐冠と子息秀頼」『國學院雜誌』一二二—一二三、二二年一月／「広橋家文書の伝来寸描」『東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一—八 藤波家旧蔵史料の調査・研究』二二年一月／「東京大学史料編纂所所蔵の陰陽道関係史料」『新陰陽道叢書 第五卷特論』名著出版、二二年二月／「協業関係が成立していた朝廷の官人、幕府の官僚」久水俊和編・日本史料研究會監修『室町殿』の時代』山川出版、二二年二月。

〔史料紹介〕高橋秀樹・櫻井彦・遠藤珠紀『勘仲記』七、八木書店、二二年一月／遠藤珠紀・高橋敏子・三枝暁子『賀茂別雷神社史料3 賀茂神主経久記Ⅰ』、山代印刷、二二年一月／金子拓・遠藤珠紀『兼見卿記』紙背文書（七）慶長十四年記紙背』『ブリア』一五五、二二年五月／「伝」『大外記 中原師生母記』（播磨局記）文禄四年別記』『古文書研究』九一、二二年六月／「院中御湯殿上日記」（天正一六年七月・八月記）の紹介』田島公編『禁裏・公家文庫研究』第八輯、二二年三月／遠藤珠紀・須田牧子・田中奈保・桃崎有一郎『綱光公記』宝徳二年七月—二月記』『東京大学史料編纂所研究紀要』三二、二二年三月／遠藤珠紀・宮崎肇・金子拓『宣教卿記』天正四年四月—二月記』『早稲田大学図書館紀要』六九、二二年三月。

〔その他〕「神主竹内明久日記」『上賀茂社社司日記』「嘉元三年御遷宮日記」『コラム 賀茂神主経久記』宝殿造営寸法注文断簡』國學院大學博物館編『國學院大學博物館特別展 都の神 やしろとまつり 世界遺産賀茂別雷神社の至宝』國學院大學博物館、二二年正月／「近衛信尹書状」『東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一—一 陽明文庫講座図録3』東京大学史料編纂所・公益財団法人陽明文庫、二二年二月。

〔口頭報告〕「天正一〇年閏月問題から見た中世末期の暦道」陰陽道史研究会の会、二二年四月／「勘解由小路光業を採る」歴博共同研究 基盤研究Ⅱ「広橋家旧蔵記録文書典籍類」を素材とする中世公家の家蔵史料群に関する研究」二二年八月／「賀茂神主経久記」について」研究集会「賀茂別雷神社研究の現在」二二年二月。

〔科学研究費補助金による研究〕「日本中世古記録・文献史料の史料学的研究による朝廷制度史・政治史の考察（基盤研究C）」研究代表者／「撰閑家伝来史料群の研究資源化と伝統的公家文化の総合的研究」（基盤研究A）尾上陽介

代表）研究分担者／筆跡・花押情報の高度利活用研究」（基盤研究A）末柄豊代表）／「日本古文書ユニオンカタログ」作成分担者／「古記録フルテキストデータベース」作成分担者／「歴史的文字に関する経験知の共有資源化と多元的分析のための人文・情報学融合研究」（基盤研究A）研究代表者馬場基（奈良文化財研究所）連携研究者。

〔所内プロジェクト〕画像史料解析センタープロジェクト「電子くずし字典開発プロジェクト」／一般共同研究「藤波家旧蔵史料の調査・研究」所内研究員／特定共同研究「賀茂別雷神社文書の調査・研究」所内研究員。

〔所・学内業務〕
〔史料編纂〕『薩戒記』七巻の編纂準備。
〔史料採訪〕京都市北野天満宮所蔵史料の調査・撮影（二二年四月）／京都市上賀茂神社所蔵史料の調査・撮影（二二年六月・九月・十一月・二二年三月）／京都市陽明文庫所蔵史料の調査（二二年一〇月・二二年三月）／横浜市金沢文庫所蔵史料の調査・撮影（二二年一〇月）／大阪市杏雨書屋所蔵『実躬卿記』の原本校正（二二年三月）。

〔所・学内行政〕
〔所内〕図書副部長／図書運営委員会委員／前近代日本史情報国際センター運営委員会委員／予算委員会委員／社会連携・市民講座企画検討小委員会委員／ハラスメント予防担当者。

〔学外活動〕

清泉女子大学非常勤講師／慶應義塾大学非常勤講師／立教大学兼任講師／國學院大學研究開発推進機構共同研究員／国立歴史民俗博物館共同研究員（「広橋家旧蔵記録文書典籍類」を素材とする中世公家の家蔵史料群に関する研究）／古文書学会編集委員・評議員。

小宮木代良 特殊史料部門 教授

〔研究活動〕

研究テーマ 江戸幕府記録類の研究／近世政治史の研究／近世系譜類の研究／近世武家儀礼史料の研究／近世初期大名家臣史料群の研究
〔論文〕「元和度の江戸城本丸天主台普請と広島浅野家（近世統一政権の成

立と天下普請の展開」東京大学史料編纂所研究成果報告二〇二一—一八、二〇二二年三月)

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(C)研究代表小宮木代良「近世大名家臣家資料の共同分析―多久家文書の読み直しを中心として―」五年度、研究代表者／基盤研究(B)研究代表及川亘「近世統一政権の成立と天下普請の展開―中近世移行期史料の研究資源化を通じて―」最終年度、研究分担者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本史料』十二編―六十三冊の刊行準備

〔史料探訪〕善導寺文書の調査・撮影(二〇二一年一月)／「寂光寺所蔵史料の調査・撮影」(二〇二一年一月)

〔教育〕人文社会系研究科で演習「近世前期史料演習」を担当

【所・学内行政】

〔所内〕予算委員会委員長

【学外活動】

〔地方史〕佐賀県近世史料編さん委員

岡 美穂子 特殊史料部門 准教授(情報学環流動教員)

【研究活動】

研究テーマ 日本史と世界史の接続、海域アジア史、キリシタン、南蛮貿易。

〔著書〕Oka, Mhioko. *The Namban Trade: Merchants and Missionaries in 16th and 17th Century Japan*. Leiden & Boston: Brill, 2021.

〔論文〕Oka, Mhioko. "The Catholic Missionaries and the Unified Regime in Japan." Cindy Yik-yi Chu & Beatrice Leung eds. *The Palgrave Handbook of the Catholic Church in East Asia*. 2021. 真下裕之・岡美穂子・野澤丈二・中砂明徳「ディオゴ・デ・コウト」『アジアのデカダ集』―解題と若干の翻訳―『東京大学史料編纂所研究紀要』三二二号。

〔招待講演〕「カルチャーセンター」

「街道からみる南蛮貿易のまち豊後府内とエヴォラ」南蛮 BUNGO 講演会 & Marionette コンサート〜歴史と音楽でつながる大分・ポルトガル。二〇二二年三月五日、コンパルホール。大分市主催／「南蛮貿易の大村領誘致の背

景―大友宗麟の思惑と国内流通ルート―」長崎開港四五〇周年公開学習会。

二〇二二年一月三〇日、オンライン。長崎市長崎学研究所主催／「長崎のユタヤ人」朝日カルチャーセンター新宿教室。二〇二二年一月一日／「The Namban Trade and the Slavery in the East Asia. EWha Womens University, Department of History, Korea. December 6, 2021」／「十六・十七世紀の日本における政治的贈答品としての南蛮料理―日本の味覚革命と南蛮」歴史学会大会シンポジウム、二〇二一年二月五日／Comment: The Indian Ocean, 1600-1800 : Exploring the Frontier of Maritime History in Japan. November 26, 2021／「国際交易都市マカオと改宗ユタヤ人」朝日カルチャーセンター新宿教室。二〇二一年一月六日／「キリシタン布教手段についての一考察」史料編纂所特定共同研究研究会、二〇二一年九月二十五日／「大航海時代の日本人奴隷」咲耶会東京支部会。二〇二一年五月二十四日／Japanese Silver and the Namban Trade in 16th Century Japan. Global History Seminar by Osaka University. April 23, 2021.

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(C)「イエズス会の日本人宣教師―元仏教僧侶の分析を中心に―(代表者岡美穂子)／基盤研究(A)「在外日本関係史料の調査と貴重史料の研究資源化による維新史料研究国際ハブ拠点の形成」(代表者：保谷徹)。二〇二〇―二〇二三年度。挑戦的研究(開拓)「ポルト南蛮屏風の総合的研究による新領域の開拓」(代表者：関口博巨)

【所・学内外業務】

〔史料編纂〕『日本関係海外史料 イエズス会日本書翰集』原譯文編之五刊行。

〔授業担当〕文化・人間情報学特論(大学院情報学環)／日本史概説(立教大 学法学部)。

〔学内委員〕情報学環男女共同参画委員／情報学環企画広報委員／情報学環図書紀要委員／情報学環教務委員。

〔学外行政〕長崎県かくれキリシタン文化財調査保存委員(二〇一八年〜現在)。

松井洋子 特殊史料部門 教授

研究テーマ 近世の対外関係と地域社会

【研究活動】

〔論文〕「近世日本の対外関係と世界観」(弘末雅士・吉澤誠一郎編『岩波講座世界歴史12 東アジアと東南アジアの近世 15〜18世紀』(二〇二二年三月)〔小論(分担執筆)〕「オランダ語史料を用いた研究」・「日本商館の帳簿」・「東京大学史料編纂所所蔵マイクロフィルムと『日本関係海外史料』の編纂」(松方冬子編『オランダ語史料入門―日本史を複眼的にみるために』(二〇二二年三月))

〔共編訳著〕「一九世紀のオランダ商館(下)」・商館長メイランとシッテルスの日記」松方冬子・西澤美穂子・田中葉子と共編(日蘭交渉史研究会会員として共訳、訳文校訂・底本解題・付表を担当)(東京大学出版会 二〇二一年九月)

〔講演〕「蒐集マイクロフィルムの目録化とその意義―オランダ語史料を中心に―」(日本学士院UIAI関連事業「在外未刊行日本関係史料蒐集事業」一〇〇周年/日蘭交渉史研究会七〇周年記念講演会「日本関係海外史料蒐集事業の足跡」二〇二二年一月二四日 オンライン開催)

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(C)「受発信文書から見る開港期の出島商館―明細目録データベースの作成と分析」(二〇一九年度〜二〇二一年度) 研究代表者/基盤研究(B)「二次史料に基づく近世近代日本の「遊廓社会」に関する総合的研究」(二〇一九年度〜二〇二二年度・研究代表者佐賀朝(大阪市立大学)) 研究分担者/基盤研究(A)「奴隸」と隷属の世界史―地中海型奴隸制度論を中心として―(二〇二〇年度〜二〇二二年度・研究代表者清水和裕(九州大学)) 研究分担者

〔人間文化研究機構 ネットワーク型基幹研究プロジェクト 日本関連在外資料調査研究・活用事業〕「ヨーロッパにおける19世紀日本関連在外資料調査研究・活用―日本文化発信にむけた国際連携のモデル構築」・「パチカン図書館所蔵マリオ・マレガ収集文書調査研究・保存・活用」(プロジェクト研究分担者)

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕一般共同研究「長崎市中「本石灰町乙名本山家文書」の研究資源化に向けた調査研究」所内担当者(二〇二〇年

度より繰越)

【所・学内業務】

〔史料編纂〕「日本関係海外史料オランダ商館長日記」訳文編之十三(上)の編纂・刊行

【所・学内行政】

〔所内〕ハラスメント予防担当者

〔学内〕ハラスメント防止委員会(二〇二一年九月末)

【学外活動】長崎市出島史跡整備審議会・建造物復元小委員会委員/大分県先哲叢書編さん審議会委員/国立歴史民俗博物館共同研究員/国文学研究資料館共同研究員/日本歴史学会評議員

松方冬子 特殊史料部門 教授 東京大学ヒューマニティーズセンター兼務

【研究活動】

研究テーマ 行動する人の歴史/外交の世界史/概念史(翻訳)としての蘭学史/近世日本対外関係史/近世日本の武家社会

〔編著〕西澤美穂子・田中葉子・松井洋子と共編、日蘭交渉史研究会訳「一九世紀のオランダ商館 下 商館長メイランとシッテルスの日記」東京大学出版会、二一年九月/青木歳幸、海原亮、沓澤宣賢、佐藤賢一、イサベル・田中・ファンダーレンと共編『洋学史研究事典』思文閣出版、二一年一〇月/「オランダ語史料入門―日本史を複眼的にみるために―」東京大学出版会、二二年三月

〔論文〕「訳語解説―オランダ語史料を読むための道しるべ―」松方冬子ほか編、日蘭交渉史研究会訳「一九世紀のオランダ商館 下」/「実践と解説―輸出入禁制品を素材として―」松方冬子編『オランダ語史料入門』

〔小論〕「趣旨説明―行動する人の歴史とは―」セミナーを終えて「Humanities Center Booklet Vol.13」語る力が権力を作る?―歴史からの問い―、二二年三月/「東京学派の史学史―史料編纂所海外史料室の視点から―」東京学派の研究」ブックレット四号「東京学派の研究―総合シンポジウム―」、二二年三月/「本書を手にとられた方へ―日本史に興味を持つ人にとつてのオランダ語史料の魅力―」オランダ語のカタカナ表記、オランダ人の

日本語表記」「オランダ東インド会社の構造と史料―日本に着目して―」「オランダ商館長日記と『マルヒナリア』」「オランダ植民省文書のフルボール構造―インデクスの役割―」松方冬子編『オランダ語史料入門』

〔史料紹介〕大東敬典・久礼克季・富田暁と共訳「史料紹介「蘭領東インド外交文書集」」『東京大学史料編纂所研究紀要』三三号、二二年三月

〔分担執筆〕「通路」「両敬」「オランダ商館長」松尾美恵子・藤實久美子編『大名の江戸暮らし事典』柘風舎、二二年八月／刊行のことは〔編者一同〕として）「小序Ⅰ社会的基盤」「小序Ⅵ近世学芸から近代学術へ（青木歳幸と共著）」「オランダ東インド会社」「オランダ領東インド政庁」「オランダ風説書」「禁制品」「ティチングが入手した日本の書物」以上、青木歳幸ほか編『洋学史研究事典』

〔学会発表〕“Consuls in Asia: How a Chief of Foreign Residents Became a Diplomat.” Asian Universities Alliance, online hosted by Chulalongkorn University, 16 May 2021

〔講演〕「禁制品―オランダ商館長日記をよみとく―」「日記からよみとく、日本の歴史」講座、栄中日文化センター、二二年六月一九日／行動する人の歴史―第三八回東京大学HMCオープンセミナー―語る力が権力を作る――歴史からの問い―、オンライン、二二年七月九日／東京学派の史学史―史料編纂所海外史料室の視点から―「東京学派最終シンポジウム、東京大学東洋文化研究所、二二年一〇月三十一日／Introduction, “The Indian Ocean, 1600-1800: Exploring the Frontier of Maritime History in Japan (Part I),” online, hosted by the Monsoon Project, 26 November 2021／趣旨説明」〔閉会の辞〕日本学士院UAI関連事業一〇周年・日蘭交渉史研究会七〇周年企画「日本関係海外史料蒐集事業の足跡」、モンズーンPJ、オンライン、二二年一月二十四日／“Toward a Global History of Diplomacy: An Attempt to Break Down Europe’s ‘City Wall,’” online, hosted by the GHCC at Warwick University, 16 March 2022

〔研究会発表〕“How to Translate Hof/Court into Japanese.” Source Discussion: Terms in Circulation and Categories at Work, 1600-1930

〔SPS=WARWICK collaboration〕, online, 24 May 2021／条約とは何か」

外交史PJ研究会、オンライン、二二年七月二十五日／「関税と領事の前史―オランダ商館長日記から外交の世界史を問う―」モンズーンPJ第四回研究会、オンライン、二二年九月二十五日／「関税と領事の前史―オランダ商館長日記から外交の世界史を問う―」外交史PJ研究会、横浜国立大学、二二年一二月二六日

〔その他〕青木歳幸、海原亮との座談会記録「ていいたいむ 洋学史研究の未来のために」『鴨東通信』一一二号、二二年四月／ブックラウンジ・アカデミア「洋学史研究事典」著者インタビュー、二二年三月一〇日、<https://www.bookoungeacademia.com/179/>

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「外交の世界史の構築」15～19世紀ユーラシアにおける交易路の独占と政権による保護・統制」(二一～二四年度) 研究代表／基盤研究(B)「東京学派の研究」(一八～二二年度、研究代表者：中島隆博)の研究分担／国際共同研究加速基金国際共同研究強化(B)「循環」を問い直す―物質・文化・環境を繋ぐグローバルヒストリー」(一九～二四年度、研究代表者：杉浦未樹)の研究分担

〔民間の競争的研究資金による研究〕イサーク・エイリオン財団 Profiling Leiden Japan Sources in the Global History field: From Bipolar to Multipolar Research (研究代表者：キリ・バラモア)の研究分担／鹿島学術振興財団研究助成「外交の世界史の構築」15～19世紀ユーラシアにおける交易路の独占と政権による保護・統制」(二〇～二二年度) 研究代表

〔所内プロジェクト〕共同利用・共同研究拠点特定共同研究「モンズーン文書・イエズス会日本書翰・VOC文書・EIC文書の分野横断的研究」(モンズーンPJ)

〔学内プロジェクト〕HMC企画研究「行動する人の歴史：力はどこからくるか」二〇年七月～二二年六月

【所・学内業務】

〔史料編纂〕「日本関係海外史料 オランダ商館長日記」訳文編之一三(上)の編纂・出版

〔教育〕東京大学大学院人文社会学系研究科(オランダ語史料研究1・2)・文学部(日本史学特殊講義) 通年 金曜日二限

【所・学内行政】

〔所内委員〕特殊史料部門副部長

〔学内委員〕埋蔵文化財調査運営諮問会議委員／大学院人文社会学系研究科委員会委員／本郷文系研究所フロンティア講義担当（秋より）

【学外活動】

〔教育〕慶応義塾大学非常勤講師日本史特殊講義「江戸時代の外交」通年水曜日五限

〔その他〕日蘭交渉史研究会代表／洋学史学会評議員／日本学士院国際学大学院連合関係事業特別委員会委員／日本学会協議連携会員（史学委員会国際歴史学会議等分科会委員）

大東敬典 特殊史料部門 助教

【研究活動】

研究テーマ 近世対外関係史／オランダ東インド会社史／インド洋史

〔論文〕「蘭領東インド外交文書集」(久礼克季・富田暁・松方冬子と共編訳、解題を担当)『東京大学史料編纂所研究紀要』三三二、二〇二二年三月

〔事典項目〕「インド洋海域の発展—ある海洋から見えてくる世界とは—」吉澤誠一郎監修『論点・東洋史学』ミネルヴァ書房、二〇二二年一月

〔口頭報告〕「絹から砂糖へ—オランダ東インド会社の外交と商業—」ロシア東欧研究所研究会、共催・科研費基盤研究(A) (代表・松方冬子)「外交の世界史の再構築—15〜19世紀ユーラシアにおける交易と政権による保護・統

制—」、科研費基盤研究(C) (代表・森永貴子)「エスニシティと流通の交錯—近代ユーラシア経済から見たネットワーク—」、オンライン、二〇二二年五月二二日／「外交の形成—オランダ東インド会社の契約と文書の作成—」科

研費基盤研究(A)「外交の世界史の構築」第三回研究会、オンライン、二〇二二年七月二五日／「オランダ東インド会社の契約から見る支配と従属」科

研費基盤研究(A) (代表・清水和裕)「『奴隷』と隷属の世界史研究会」二〇二一年度第三回研究会、オンライン、二〇二二年八月二九日／“From Silk

to Sugar: VOC and Safavid Iranian Society.” Centre for Medieval and Early Modern Studies Seminar, the University of Kent, England, 30 November

2021 (招待有) “An Untold History of Sugar: The Dutch Struggle in the Eighteenth-century Persian Gulf” Global History and Culture Centre Workshop, the University of Warwick, England, 8 December 2021 / Tomio Andrade 著『The Last Embassy』書評」史料編纂所共同利用共同研究拠点一

般共同研究「18世紀オランダ東インド会社の遺清使節日記の翻訳と研究」第一

四回研究会、オンライン、二〇二二年三月四日

〔科学研究費補助金による研究〕研究活動スタート支援「サファヴィー朝との合意文書によるオランダ東インド会社外交文書編纂の研究」研究代表者／

基盤研究(A) (代表・松方冬子)「外交の世界史の再構築—15〜19世紀ユーラ

シアにおける交易と政権による保護・統制—」研究分担者

〔共同利用・共同拠点による研究〕特定共同研究「モンスーン文書・イエズス会日本書翰・VOC文書・EIC文書の分野横断的研究」所内共同研究者

／一般共同研究「18世紀オランダ東インド会社の遺清使節日記の翻訳と研究」所内共同研究者

〔ヒューマニティーズセンター〕公募研究(A)「オランダ東インド会社による「宮廷旅行」の比較研究—日本、マラバル、ペルシア—」研究代表者(採

択済、COVID-19のため二〇二二年四月に開始延期)

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『日本関係海外史料オランダ商館長日記』訳文編之十三(上)の刊行(東京大学出版会、二〇二二年一月)

【所・学内行政】

〔所内〕図書史料選定委員会委員／共同利用・共同研究拠点小委員会委員

〔在外研修〕東京大学若手研究者の国際展開事業、イギリス・ウォリック大学、二〇二二年一月二七日〜二月三二日

山家浩樹 特殊史料部門 教授

【研究活動】

研究テーマ 室町幕府の研究

〔論文〕「室町幕府初期の経済基盤」『史学雑誌』一三〇一六、六月

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科

学データパッケージ化に関する研究」研究代表者／基盤研究(A)「統合史資料画像データの生成と駆動方式の確立による人文科学研究基盤の創出」(代表者山田太造) 研究分担者

【所・学内業務】

〔史料編纂・研究〕(中世禅籍史料研究プロジェクト) 本所所蔵「帰周和尚語録」の内容検討と電子テキスト化。約三分の二につき、古記録フルテキストデータベースに搭載した。また、本所所蔵「叢林文藻」電子テキストの同データベースからの公開、大日本史料各編の編纂支援を行った。

〔史料調査〕京都 仁和寺史料(書籍函)の調査・撮影／山梨 放光寺所蔵史料の調査・撮影

〔教育〕人文社会科学研究科で演習「中世宗教史料の研究」を担当

【所・学内行政】

〔所内〕前近代日本史情報国際センター運営委員会

【学外活動】

〔教育〕日本女子大学大学院文学研究科非常勤講師

〔委員等〕国立歴史民俗博物館共同研究員／教科用図書検定調査審議会臨時委員

〔学会活動〕日本歴史学会評議員

岡本 真 特殊史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 中世後期・近世初期対外関係史

〔著書〕『戦国期日本の対明関係―遣明船と大名・禅僧・商人―』(吉川弘文館、二〇二二年二月)

〔図録解説〕「石星書」「楊鎬書」(明清中国関係文書の比較研究―台湾所在史料を中心に―) 東京大学史料編纂所、二〇二二年八月)

〔科学研究費補助金による研究〕若手研究「日本中近世外交文書写本および外交文書集の史料学的研究」研究代表者／基盤研究(C)「中世後期日明関係の人的基盤の研究―「初渡集」「再渡集」を中心に―」(研究代表者須田牧子) 研究分担者／基盤研究(C)「ルイス・フロイスによる日本情報に関する総合的研

究」(研究代表者伊川健二) 研究分担者

〔共同研究〕特定共同研究「東アジアの合戦図の比較研究」所内共同研究者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕「策彦周良文集」の翻刻・公開準備

〔史料採訪・調査〕鹿児島県・宮崎県下における史料の調査・撮影(二〇二一年一月)／九州国立博物館所蔵史料の調査・撮影(二〇二一年一月)／仁和寺所蔵史料の調査・撮影(二〇二一年一月)／大慈寺所蔵史料の調査・撮影(二〇二二年三月)

【所・学内行政】

〔所内〕所報紀要委員会委員

【学外活動】

〔大学教育〕武蔵大学非常勤講師

〔自治体史〕福岡市史編集委員会専門委員

稲田奈津子 画像史料解析センター・古代史料部門 准教授

【研究活動】

研究テーマ 古代儀礼史研究／律令制研究

〔論文〕「東アジア儀礼研究の新視角―「物品目録」の検討から―」(韓国語、慶北大学校人文学院『東西人文』一六、八月)／「東アジアの律令制」(鈴木靖民監修、高久健二・田中史生・浜田久美子編『古代日本対外交流史事典』八木書店、一月、西本哲也氏と一部共著)

〔口頭報告〕「日本古代の墓誌と東アジア」(東京大学ヒューマニティーズセンター第四一回オープンセミナー「東アジアのなかの墓誌」、九月)／「訳注『大金集礼』巻第五 皇太后皇后 天徳二年尊奉永壽永寧宮(その2)」(第四八回東アジア后位比較史研究会、一〇月)／「日本古代的殯(mogari)與女性」(東亞宗教與王權) 工作坊(中央研究院「東亞文化意象的博物館書寫與物質文化」主題計畫・科技部「年號與東亞古代王權」專題計畫、十二月)

〔史料紹介〕「宮内庁書陵部所蔵・正倉院宝物図関係史料の画像公開について」(東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信)九五、一月／武田幸男翻刻・解説、稲田奈津子・三上喜孝編集「水谷悌二郎日記抄録―広開

土王碑研究を中心に」(「国立歴史民俗博物館研究報告」二三四、三月)

〔科学研究費補助金による研究〕 基盤研究(C)「東アジア儀礼文化の比較史的
研究―「物品目録」からの復元的考察―」 研究代表者／基盤研究(A)「データ
繋留型編纂支援・資源化システム構築と歴史情報データベースの次世代展
開」(研究代表者・山口英男) 研究分担者／基盤研究(B)「東アジア諸王室に
おける「后位」儀礼比較史の協力的研究」(研究代表者・伴瀬明美) 研究分
担者／基盤研究(B)「古代日本と朝鮮の金石文にみる東アジア文字文化の地域
的展開」(研究代表者・三上喜孝) 研究分担者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕 特定共同研究・古代史料領域「小川
八幡神社大般若経の文化資源化研究」 共同研究者／一般共同研究「静嘉堂所
蔵古写経群の研究資源化」 共同研究者

〔画像史料解析センタープロジェクト〕 「正倉院宝物図プロジェクト」 研究代
表者

〔ビューマニティーズセンター〕 公募研究(A)「金石文資料からみた東アジア
の墓葬文化―墓誌・買地券を中心に―」 研究代表者／企画研究「行動する人
の歴史・力はどこからくるか」(研究代表者・松方冬子) 参画教員

【所・学内業務】

〔史料編纂〕 『九世紀編年史料』／『大日本史料』第一編／『正倉院文書目録』
九・続々修四の編纂

〔史料探訪・調査〕 所蔵史料調査・撮影(静嘉堂文庫美術館、五月・七月・
一〇月)／所蔵史料調査・撮影(和歌山県立博物館、七月・十一月・三月)／
所蔵史料調査(京都大学附属図書館・奈良県立美術館、九月)／正倉院文書
の調査(宮内庁正倉院事務所、十一月)

【所・学内行政】

〔所内〕 東アジア編纂機関協議会準備小委員会副委員長／画像史料解析セン
ター運営委員会委員／社会連携・市民講座企画検討小委員会委員長(韓
国) 東国大学校文化学術院との協力関係構築検討小委員会委員

【学外活動】

〔教育〕 東洋大学・奈良女子大学・法政大学非常勤講師

〔共同研究〕 国立歴史民俗博物館共同研究員(「古代の百科全書」『延喜式』の

多分野協働研究)、研究代表者・小倉慈司)／国立歴史民俗博物館展示プロジ
ェクト委員(「集める・写す・伝える―蒐集と好古の文化史―(仮称)」
〔学会活動〕 正倉院文書研究会委員／日本歴史学会評議員／大丘史学会編集
委員

菊地大樹 古文書古記録部門 教授

【研究活動】

研究テーマ 中世仏教と古記録の研究
〔編著〕 『寺社と社会の接点』 高志書院、二〇二二年二月(近藤祐介氏と共
編)

〔報告書〕 『宮城県石巻市東福田板碑群調査報告書―ひかり拓本技術の開発と
応用―』 (東京大学史料編纂所研究成果報告書二〇二一年一) (上相英之氏と
共編)

〔論文〕 「円爾系の印信から見る禪と密」、末木文美士監修・榎本涉他編『中
世禪の知』 臨川書店、二〇二二年七月／「日蓮の百王思想と「予言」―「予
言者」日蓮再考―」 『興風』三三三、二〇二二年二月

〔史料翻刻紹介〕 前田育徳会尊経閣文庫編『実躬卿記四』 宣陽門院御落飾記
(他) 二〇二二年八月(編集担当)

〔研究報告〕 *Reevaluating Mountain ascetics in Pre-modern Japan*. Buddhist

Workshop, Center for the Study of Religion, Princeton University, 11 0 11
一年四月／「日記から見る中世公家社会」(東京大学史料編纂所協力講座)、
二〇二二年四月於栄中文化センター／「中世後期東大寺堂衆の残した記録
類について」二〇二二年七月於「日本中近世寺社」(記録) 論の構築―日本の
日記文化の多様性の探求とその研究資源化」研究会／「〈反〉歴史家としての
慈円」二〇二一年一〇月於第三回慈円学会／「中世阿波の金石文について」
二〇二二年一月於地下文書研究会／「栄山寺の石造物調査について」(続) 二
〇二二年三月於栄山寺研究会

【所内業務】

〔史料編纂〕 大日本古記録『実躬卿記』の編纂

〔史料探訪〕 奈良県奈良市薬師寺所蔵史料調査、二二年七月／石巻市東福田

板碑群調査（拓本採集他）、二二年一〇月／和歌山県高野町高野山町石調査
〔拓本採集〕、二二年一〇・一二月／奈良県五條市栄山寺金石文調査、二二年
一〇月／大阪府大阪市武田科学振興財団杏雨書屋、二二年三月

〔プロジェクト〕「金石文拓本史料の整理と公開」（画像史料解析センター）
〔共同研究〕「中世大和国宇智郡関連史料の研究資源化―栄山寺を中心に―」
〔研究代表者〕早稲田大学下村周太郎、所内共同研究者

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「デジタル技術による金石文史料の研究資源化と学融合的歴史叙述への応用研究」（一九九〇〇五三六・研究代表者）／「日本中近世寺社〈記録〉論の構築―日本の日記文化の多様性の探求とその研究資源化」（一八八〇三五八三・研究分担者）／「中近世移行期の門跡に関する史料学的研究」（二二K〇〇八四〇・研究分担者）

【所内行政】
研究者集会世話人

【学内業務】

〔委員会〕ヒューマニティーズセンター運営委員

〔教育〕大学院学際情報学府兼担教員

【学外活動】

〔教育〕プリンストン大学宗教学部客員准教授

〔調査〕醍醐寺文化財研究所研究員

〔学会〕日本仏教総合研究会理事

荒木裕行 画像史料解析センター 准教授／近世史料部門（兼任）／地震火山史料連携研究機構（兼任）

【研究活動】

研究テーマ 近世幕府政治史の研究

〔小文〕「松平容敬日記―一九世紀の大名の生活と政治行動」（福田千鶴・藤實久美子編『近世日記の世界』ミネルヴァ書房）

〔科学研究費補助金による研究〕「幕府奥右筆の分析による近世国家権力構造の研究」（若手研究） 研究代表者／「分散型大規模大名家史料群の高度学術資源化と地域還元」（基盤研究(A)、研究代表者：鶴田啓） 研究分担者／「江戸幕

府紅葉山文庫の再構と発信―宮内庁書陵部収蔵漢籍のデジタル化に基づく古典学―」（基盤研究(A)、研究代表者：住吉朋彦） 研究分担者

【所・学内業務】

〔史料編纂〕『大日本近世史料 広橋兼胤公武御用日記』十五の出版準備
〔史料採訪〕苗木遠山史料館所蔵史料の調査（岐阜県中津川市、二〇二二年
一二月八日～一〇日）

【所・学内行政】

〔学内〕埋蔵文化財調査室運営諮問会議委員

〔所内〕広報委員／所報・紀要委員／耐震改修対策ワーキンググループ

【学外活動】

〔教育〕慶応大学非常勤講師

〔学会活動〕『古文書研究』編集委員／『史学雑誌』編集委員

本郷恵子 所長／前近代日本史情報国際センター／中世史料部門（兼任）
教授

【研究活動】

研究テーマ 中世公家政権と文化の研究／中世史料論

〔小論〕「中世の災厄と無常観」（『精神療法』四七―二、二〇二二年四月）／
「安定的な皇位継承のために、長子優先の議論を」（『文藝春秋』二〇二二年の論点）二〇二二年一月、「眞子さまが皇室を出て得たものとは何か」
（『文藝春秋編』秋篠宮家と小室家）文春新書、二〇二二年二月／「中世の千

葉と千葉に生きた人々」「御家人千葉氏と百姓・金融業者」（千葉市史編集委員会編『史料で学ぶ 千葉市の今むかし』千葉市、二〇二二年三月）
〔座談会等〕「愛子天皇は実現するか」（『文藝春秋』一〇〇―一、二〇二二年
一月）／「鎌倉殿の13人」を夫婦で愉しむ（『文藝春秋』一〇〇―二、二〇
二二年二月）

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(B)「『原本史料情報解析』の方法による中世西国武家文書の研究と展開」の研究代表者／基盤研究(A)「統合史資料画像データの生成と駆動方式の確立による人文科学研究基盤の創出」（研究代表者山田大造）の研究分担者／基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文

科学データパッケージ化に関する研究」(研究代表者山家浩樹)の研究分担者
〔所内プロジェクト研究〕「『原本史料情報解析』の方法による南九州関係文書の保全と研究」プロジェクト代表

〔受託事業〕人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進拠点事業 (SPS) 事業責任者

【所・学内業務】

〔編纂〕『大日本史料第六編之五十一』の編纂

〔教育〕大学院人文科学研究科非常勤講師(中世史料購読)

【所・学内行政】

〔所内〕所長／前近代日本史情報国際センター長／前近代日本史情報国際センター運営委員会委員／予算委員会委員／研究企画委員会委員／史料編纂所協議会委員／財務企画小委員会委員長／IR・広報室長／データインフラストラクチャー構築推進拠点事業運営委員会委員

〔学内〕教育研究評議会委員／東京大学予算委員会委員／伊藤国際学術研究センター運営委員会委員／地震火山史料連携研究機構運営委員会委員／情報学環・学際情報学府運営懇談会委員

【学外活動】

〔学外委員〕国立大学附置研究所・センター会議第三部会長／国際日本文化研究センター運営会議委員／「世界の記憶」国内案件に関する審査委員会委員／国際学士院連合関連事業(日本関係未刊行史料調査事業)特別委員会委員(日本学士院)／鹿児島県史料編纂顧問(鹿児島県)／財団法人東洋文庫評議員／千葉市史編纂会議副会長(千葉市)

〔大学教育〕学習院大学文学部非常勤講師(日本史特殊演習)

〔講演〕「高知県の中世―史料と人物、歴史を伝える営み―」(高知県史編さん開始記念シンポジウム、二〇二二年一月)

〔書評〕『文藝春秋』読書委員

山田太造 附属前近代日本史情報国際センター 准教授

【研究活動】

研究テーマ 史料からの情報抽出とテキストマイニングに関する研究

〔論文〕Taizo Yamada, Satoshi Inoue, "Personal Name Authority Data Repository for Advancement Data-driven Research in Japanese History". Proceedings of the 2021 Pacific Neighborhood Consortium Annual Conference and Joint Meetings (PNC 2021), 2022 (査読有)／山田太造・中村覚・渋谷綾子・大向一輝・井上聡「日本史料を対象とした研究データ基盤整備における課題」じんもんこん二〇二一年論文集 Vol. 2021' pp. 80-87' 二〇二一年(査読有)／Satoru Nakamura, Taizo Yamada, "Development of data-driven historical information research infrastructure at the Historical Institute in the University of Tokyo." Proceedings of JADH 2021, Vol. 2021, pp. 148-151, 2021 (査読有)／中村覚、須田牧子、黒嶋敏、井上聡、山田太造「データ駆動型歴史情報研究基盤の構築に向けた知識ベースの構築とその活用：絵図史料を対象として」じんもんこん二〇二一年論文集、Vol. 2021', pp. 88-95', 二〇二一年(査読有)／渋谷綾子・野村朋弘・高島晶彦・天野真志・山田太造「考古学・植物学を活用した松尾大社社蔵史料の料紙の構成物分析」東京大学史料編纂所研究紀要, Vol. 31', pp. 59-74', 二〇二一年(査読有)／劉冠偉・中村覚・山田太造「部品と画数で漢字を検索するための Unicode 入力支援ツール」情報処理学会研究報告人文科学とコンピュータ (CH)', Vol. 2022-CH-128' No. 2' pp. 1-4', 二〇二二年／鳥居克哉、中村覚、山田太造、稗方和夫「日本中世古記録を対象としたトピック抽出自動化システムの構築」情報処理学会研究報告人文科学とコンピュータ (CH)', Vol. 2022-CH-128' No. 8' pp. 1-4', 二〇二二年

〔口頭発表〕山田太造「日本史研究を取り巻くデータの収集と管理」第132回(二〇二一年春季)東京大学公開講座「データ」二〇二二年六月一九日／山田太造「デジタル化された日本史研究資源のゆくえ」国立大学附置研究所・センター会議第3部会シンポジウム「人文・社会科学とインフラ化する研究データ」二〇二二年一月二九日／渋谷綾子・大向一輝・山田太造・中村覚・渡邊要一郎・平澤加奈子・山田俊幸「東京大学における日本史料の長期利用とデータ共有・連結化」JADH2021ワークショップ「歴史学におけるデータ共有、統合化、多角的協働」二〇二二年九月六日

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(S)「木簡等の研究資源オープンデ

ータ化を通じた参加誘発型研究スキーム確立による知の展開」(研究代表者・馬場基) 研究分担者/基盤研究(A)「統合史資料画像データの生成と駆動方式の確立による人文科学研究基盤の創出」(研究代表者・山田太造)/基盤研究(A)「古代・中世東西回廊―東南アジア大陸部交流網の歴史的動態」(研究代表者・柴山守) 研究分担者/基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科学データパッケージ化に関する研究」(研究代表者・山家浩樹) 研究分担者/基盤研究(A)「多面的な時空間範囲の同定と記述法の開発―緯度・経度/年月日からの脱却」(研究代表者・関野樹) 研究分担者/基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広) 研究分担者/基盤研究(A)「エビデンスに基づく計量的地域研究の展開」(研究代表者・原正一郎) 研究分担者

【所・学内業務】

〔史料探訪〕松尾大社での調査・撮影

〔委託事業〕日本学術振興会人文科学・社会科学データインフラストラクチャ構築推進事業拠点機関におけるデータ共有基盤の構築・推進委託業務データアーカイブ機能の強化担当責任者

【所・学内行政】地震火山史料連携研究機構/未来社会協創推進本部データプラットフォーム推進タスクフォースワーキンググループ/学術推進支援室学術運営戦略部門研究データの管理・利活用に関する準備検討ワーキンググループ

【所内】研究開発主査/前近代日本史情報国際センター運営委員会/電子計算機緊急対応チーム/情報支援室/予算委員会/東アジア史料編纂機関国際学術会議準備小委員会/耐震改修対策ワーキンググループ/デジタル撮影等に関する課題検討グループ/維新史料研究国際ハブ拠点形成プロジェクト/歴史地震研究プロジェクト/リプレス作業グループ/所外史料複製物利用条件確認方法検討ワーキンググループ/「原本史料情報解析」の方法による南九州関係文書の保全と研究プロジェクト

【学外活動】

〔教育〕法政大学大学院人文科学研究科非常勤講師

〔委員会〕人間文化研究機構総合情報発信センター情報部門高度連携情報技

術委員会/学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点課題審査委員会委員/情報処理学会論文誌ジャーナル編集委員会・JIC編集委員会知能グループ主査/情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会運営委員/情報処理学会論文誌ジャーナル特集号「人文科学とコンピュータ」編集委員会委員長/JADH2021 Local Organizer (Chair), Program Committee/Japanese Association for Digital Humanities Administrator

〔共同研究員〕人間文化研究機構基幹研究プロジェクト連携研究員及び国立歴史民俗博物館共同研究員

渋谷綾子 前近代日本史情報国際センター 特任助教

【研究活動】

研究テーマ 料紙の自然科学的研究/先史時代人の植物食文化と健康状態の復元

〔論文〕渋谷綾子・林留根・朱曉汀・甘恢元・劉斌・趙暉・王寧遠「良渚遺跡群・蔣庄遺跡出土人骨の歯に付着した歯石の残存デンプン粒分析」(中村慎一編「中国江南の考古学 日中共同研究成果報告書」、中国文明起源プロジェクト、二〇二二年三月)/渋谷綾子・高島晶彦・天野真志・野村朋弘・山田太造・畑山周平・小瀬玄士・尾上陽介「古文書料紙の科学研究・陽明文庫所蔵史料および都城島津家史料を例として」(『東京大学史料編纂所研究紀要』第三十三号、二〇二二年三月、査読有)/Ayako Shibutani. Scientific study advancements: Analysing Japanese historical materials using archaeobotany and digital humanities (Academia Letters, Article 4628) 二〇二二年一月、査読有/山田太造・中村寛・渋谷綾子・大向一輝・井上聡「日本史料を対象とした研究データ基盤整備における課題」(じんもんこん二〇二二論文集)、二〇二二年二月、査読有/添田雄二・永谷幸人・三谷智広・宮田佳樹・大坂拓・青野友哉・菅野修広・片山弘喜・松田宏介・小林孝二・渋谷綾子・甲能直樹・表溪太・菅頭明日香・泉吉紀・宮地鼓・田村将人「巨大噴火・津波の痕跡を軸とした一七世紀アイヌ文化と環境に関する学際的研究一」(『東北芸術工科大学文化財保存修復研究センター紀要』二〇二〇、二〇二一年五月、査読有)

〔小論・その他〕 渋谷綾子・横田あゆみ編「古文書を科学する 料紙分析はじめの一步」、二〇二二年二月／渋谷綾子「出土石器の残存デンプン粒分析」(三重県埋蔵文化財センター編「中野山遺跡(第四・五・八〜一三次)発掘調査報告」、二〇二二年二月)／箱石大・高島晶彦・渋谷綾子「東京大学史料編纂所蔵明治天皇宸筆勅書の料紙調査報告」(「東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信」九五号、二〇二二年一月)

〔学会・研究会報告〕 Ayako Shibutani, Passions and Realities: Prospects and Challenges for Global Access to Japanese Historical Information. AAS 2022 (Annual Conference of Association for Asian Studies 2022) 二〇二二年三月二七日(オンライン、査読有)／山田太造・中村寛・渋谷綾子・大向一輝・井上聡「日本史料を対象とした研究データ基盤整備における課題」、人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん二〇二二」、二〇二二年二月一日(オンライン、査読有)／石川隆二・高島晶彦・渋谷綾子「MIG-seqによるカジノキ在来種の分類と個体群特異的マーカー開発」、第一六回東北育種研究会、二〇二二年二月四日(オンライン、ポスター)／渋谷綾子「顕微鏡が拓く史料研究の新展開」、近江貝塚研究会第三三六回例会、二〇二二年一月二二日(オンライン)／渋谷綾子・神谷嘉美・南武志・飯塚義之・石田智子「威信材から読み解く古代中国の生業・環境復元のための物質文化研究」、第三六回日本植生史学会大会、二〇二二年一月三十一日(オンライン、査読有)／渋谷綾子・山田太造・中村寛・平澤加奈子・山田俊幸・渡邊要一郎・大向一輝「多面的な日本史研究に向けたデータの長期利用と共有・連結化」、第31回日本資料専門家欧州協会年次大会(EA-JRS2021)、二〇二二年九月一六日(オンライン)／渋谷綾子・大向一輝・山田太造・中村寛・渡邊要一郎・平澤加奈子・山田俊幸「東京大学における日本史料の長期利用とデータ共有・連結化」、日本デジタル・ヒューマニティーズ学会第11回年次シンポジウム(ADEH2021)、二〇二二年九月六日(オンライン)／渋谷綾子「続縄文時代遺跡出土の人骨における歯石の残存デンプン粒分析結果報告」、「続縄文／弥生プロジェクト」第三回研究会、二〇二二年四月一〇日(オンライン)

〔科学研究費補助金による研究〕 基盤研究(A)「『国際古文書料紙学』の確立」

〔研究代表者渋谷綾子〕／挑戦的研究(萌芽)「前近代の和紙の混入物分析にもとづく『古文書科学』の可能性探索」(研究代表者渋谷綾子、研究期間延長)／基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科学データパッケージ化に関する研究」(研究代表者山家浩樹) 研究分担者／基盤研究(B)「『原本史料情報解析』の方法による中世西国武家文書の研究と展開」(研究代表者本郷恵子) 研究分担者／基盤研究(A)「初期の縄文土器の機能に関する総合的研究」(研究代表者米田稷) 研究分担者／学術変革領域研究(A)「考古遺物の材料分析と産地推定」(研究代表者神谷嘉美、「中国文明起源解明の新・考古学インシアティブ」の計画研究A〇二) 研究分担者

〔共同利用・共同研究拠点による研究〕 一般共同研究「中近世古文書の多面的分析にもとづく料紙の歴史の変遷の研究」(研究代表者天野真志) 共同研究者

【所・学内業務】

〔委託事業〕 日本学術振興会人文科学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業拠点機関におけるデータ共有基盤の構築・推進委託業務データアーカイブ機能の強化担当者

【所・学内行政】

〔所内〕 前近代日本史情報国際センター運営委員会／『原本史料情報解析』の方法による南九州関係文書の保全と研究」プロジェクト研究分担者
〔学内〕 総合研究博物館研究事業協力者

保谷(熊澤) 徹 前近代日本史情報国際センター教授、近世史料部門教授(兼任)

【研究活動】

研究テーマ 幕末維新期の外交・軍事と社会に関する研究・幕末維新时期画像史料の研究

〔学会報告〕「Николай П. Санкт-Петербург и Япония—История 20-летнего совместного исследования исторических документов российско-японских отношений и инцидента в Оцу (ニコライ二世、サンクトペテルブルクと日本—日露関係史料の共同研究二〇年の歩みと大津事件)」ロシア連邦サン

クトペテルブルク市主催「Сценарий международной научно-практической конференции, посвящённой 130-й годовщине путешествия на Восток Еро Императорского Высочества государя Наследника Цесаревича Николая Александровича (ニコライ・アレクサンドロヴィチ (ニコライ二世) 東方旅行二三〇周年記念国際学術会議)」(二〇二二年五月二日)／在外日本関係史料の調査と研究資源化について」第三一回日本資料専門家欧州協会(EAJRS) 年次大会「日本資料における実質性・仮想性」オンライン報告(二〇二二年九月一五日)／「東京大学史料編纂所を中心とする内外史料のデジタル公開の現状と今後の計画について―海外史料を中心に―」横浜関係海外資料調査研究会二月例会(二〇二二年二月二三日)／在外未刊行日本関係史料蒐集事業のあゆみ」日本学士院(UA)関連事業「在外未刊行日本関係史料蒐集事業」一〇〇周年・日蘭交渉史研究会七〇周年「日本関係海外史料蒐集事業の足跡」シンポジウム報告(二〇二二年一月二四日)
〔講演〕湯浅町民歴史講座「菊池海荘と菊池(垣内)家史料」湯浅えき蔵、二〇二二年三月二日

〔オンライン木展〕「菊池本家・新家史料について」(二〇二二年一月二三日)
〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「在外日本関係史料の調査と貴重史料の研究資源化による維新史料研究国際ハブ拠点の形成」研究代表者／基盤研究(C)「歴史資料としての湿板写真ガラス原板の調査と研究資源化の研究」(研究代表者：谷昭佳) 研究分担者
〔受託事業〕人文学・社会科学データインフラストラクチャ構築推進拠点事業(JSPS) 国際化ユニット責任者
〔共同利用・共同研究拠点研究〕特定共同研究「史料編纂所所蔵維新関係貴重史料の研究資源化の研究」メンバー
〔所内プロジェクト研究〕古写真研究プロジェクト(代表者)／維新史料研究国際ハブ拠点プロジェクト・メンバー
〔国内出張〕和歌山県湯浅町所蔵菊池家史料撮影調査(和歌山県立博物館、二〇二二年一月・二月)
【所・学内業務】
〔史料編纂〕『大日本古文書 幕末外国関係文書之五十四

〔教育〕大学院人文社会系研究科非常勤講師

【所・学内行政】

〔所内〕前近代日本史情報国際センター運営委員会委員／データインフラ構築推進事業運営委員会委員

【学外活動】

〔学会役員〕日本計量史学会理事(二〇二二年三月)
〔各種委員〕国際学士院連合関連事業(日本関係未刊行史料調査事業) 特別委員会委員(日本学士院)／国立歴史民俗博物館総合展示室第五・第六室リニューアル委員会委員／伊豆の国市史跡等整備調査委員会委員反射炉整備部委員／同世界遺産部委員会(静岡県伊豆の国市)／文化審議会文化財分科会第一専門調査会専門委員(文化庁)／登録美術品調査研究協力者会議委員(文化庁)／東京都文化財審議会委員(副会長、東京都)／鹿児島県史料編纂顧問(鹿児島県)／日本語歴史的典籍ネットワーク委員会委員(国文学研究資料館)

中村 覚 前近代日本史情報国際センター 助教

【研究活動】

研究テーマ 多様な情報の関連付けによる史料活用と研究環境の高度化に関する研究

〔論文〕中村覚・田村隆・永崎研宣「デジタル源氏物語(AI画像検索版)：くずし字OCRと編集距離を用いた写本・版本の比較支援システムの開発」研究報告人文科学とコンピュータ(CH)・Vol. 2022CH-128 No. 13 p. 1-8、二〇二二年／劉冠偉・中村覚・山田太造「部品と画数で漢字を検索するためのUnicode入力支援ツール」研究報告人文科学とコンピュータ(CH)・Vol. 2022CH-128 No. 2 p. 1-4、二〇二二年／鳥居克哉・中村覚・山田太造・榎方和夫「日本中世古記録を対象としたピック抽出自動化システムの構築」研究報告人文科学とコンピュータ(CH)・Vol. 2022CH-128 No. 8 p. 1-6、二〇二二年／小風高樹・中村覚・永崎研宣・渡辺美紗子・戸村美月・小風綾乃・清武雄二・後藤真・小倉慈司「相互運用性を高めた日本歴史資料データ実装：『延喜式』TEIとIIIを事例として」じんもんこん

二〇二一論文集、Vol. 2021、pp. 294-301、二〇二一年（査読有）／橋本雄太・金甫榮・中村寛・小風尚樹・井上さやか・茂原暢・永崎研宣「写真資料のクラウドアーカイブ・データベースの開発」『渋沢栄一伝記資料』別巻第10を事例に「じんもんこん二〇二一論文集、Vol. 2021、pp. 132-137、二〇二一年（査読有）／小風綾乃・中村寛・飯田賢穂・小風尚樹・逸見龍生」『百科全書』典拠研究アプリのクラウドソーシング化に向けた取り組み「じんもんこん二〇二一論文集、Vol. 2021、pp. 124-131、二〇二一年（査読有）／中村寛・須田牧子・黒嶋敏・井上聡・山田太造「データ駆動型歴史情報研究基盤の構築に向けた知識ベースの構築とその活用」『絵図史料を対象として』「じんもんこん二〇二一論文集、Vol. 2021、pp. 88-95、二〇二一年（査読有）／山田太造・中村寛・渋谷綾子・大向一輝・井上聡「日本史料を対象とした研究データ基盤整備における課題」じんもんこん二〇二一論文集、Vol. 2021、pp. 80-87、二〇二一年（査読有）／Satoru Nakamura・Taizo Yamada「Development of data-driven historical information research infrastructure at the Historiographical Institute in the University of Tokyo」The 11th International Conference of Japanese Association for Digital Humanities、Vol. 11、pp. 148-151、2021（査読有）／Ayano Kokaze・Yoshiho Iida・Naoki Kokaze・Tatsuo Hemmi「Development of a support system for extracting mentioned bibliographical data from the Encyclopédie entries」The 11th International Conference of Japanese Association for Digital Humanities、Vol. 11、pp. 130-133、2021（査読有）／Boyoung Kim・Satoru Nakamura・Yuta Hashimoto・Naoki Kokaze・Sayaka Inoue・Toru Shigehara・Kiyomori Nagasaki「Reconstruction and Utilization of Text Data Using TEI: Case study of the Shibusawa Enchi Denki Shiryo」The 11th International Conference of Japanese Association for Digital Humanities、Vol. 11、pp. 126-129、2021（査読有）

〔書籍等出版物〕勉誠「紙のレンズから見た古典籍」勉誠出版（発売）、106、20p、二〇二二年／久永、一郎・時実、象一「新しい産業創造く（デジタルアーカイブ・ヘーシックス5）」勉誠出版、238、二〇二二年

〔講演・口頭発表等〕中村寛「TEIを用いた『延喜式』テキストの構造化と

ビューアの開発」総合書物学シンポジウム「総合書物学」の現在、二〇二一年／須田牧子・中村寛「史料編纂所の新たな画像公開方法について―倭寇図巻デジタルアーカイブの構築を例として―」東京大学史料編纂所画像史料解析センター・前近代日本史情報国際センター主催の公開研究会「新たな画像公開方法とデジタル連携」二〇二一年／中村寛「ジャパンサーチのAPIを用いたオープンデータの活用事例の紹介」研究データ活用協議会（RDF）公開シンポジウム、二〇二一年／中村寛「分野横断型統合ポータルへの視線」デジタルアーカイブ学会、第6回研究大会第2部企画セッション、セッション1、デジタルアーキビストの在り方、二〇二二年（招待有）／中村寛「カルチュラル・ジャパンを使ってみよう」デジタルアーカイブ学会、第6回研究大会第2部サテライト・セッション、技術部会・ジャパンサーチ研究会共催「ジャパンサーチの活用例としてのカルチュラル・ジャパン」二〇二二年（招待有）／渋谷綾子・山田太造・中村寛・平澤加奈子・山田俊幸・渡邊要一郎・大向一輝「多面的な日本史研究に向けたデータの長期利用と共有・連結化」第31回日本資料専門家欧州協会年次大会、二〇二一年／渋谷綾子・大向一輝・山田太造・中村寛・渡邊要一郎・平澤加奈子・山田俊幸「東京大学における日本史料の長期利用とデータ共有・連結化」日本デジタル・ヒューマニティーズ学会第11回年次シンポジウム（ADH2021）、二〇二一年／熊倉和歌子・深見奈緒子・中村寛・佐藤将・吉村武典・穴戸克実「研究資源の共有と持続可能性の追求―オンライン・データベース Database of Historical Monuments in Islamic Cairo の制作を通じて―」東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所二〇二一年度海外学術調査フォーラム、二〇二一年／中村寛「東京大学デジタルアーカイブズ構築事業におけるデータ保存の取り組み」ジャパン・オープンサイエンス・サミット2021、二〇二一年（招待有）／中村寛「ジャパンサーチとの連携とその活用」専門図書館協議会二〇二一年度全国研究集会、二〇二一年（招待有）

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(A)「漢文大蔵経の文献学的研究基盤の構築」『大正新脩大蔵経』底本・校本DBの活用と拡充（研究代表者：會谷佳光）／基盤研究(A)「断片的史料情報の集積と歴史知識情報の相互参照

体制の確立による新たな史料学構築研究」(研究代表者・西田友広)／基盤研究(A)「コンテキストに応じた人文科学データパッケージ化に関する研究」

(研究代表者・山家浩樹) 研究分担者／基盤研究(C)「古代エジプト神官文字写本の地域差を含めた言語記述とⅢF検索プラットフォームの構築」(研究代表者・永井正勝)／若手研究「持続性と利活用性を考慮したデジタルアーカイブシステム構築手法の開発」(研究代表者・中村覚)／基盤研究(S)「木簡等の研究資源オープンデータ化を通じた参加誘発型研究スキーム確立による知の展開」(研究代表者・馬場基)／基盤研究(C)「近世中国の刑罰制度に関する総合的研究―軍制を中心として―」(研究代表者・徳永洋介) 研究分担者／若手研究「ⅢFとⅡEを用いたオンライン翻刻文字システムの開発」(研究代表者・中村覚)／基盤研究(C)「古代エジプト聖刻文字碑文の言語記述とⅢF画像を利用した情報共有システムの開発」(研究代表者・永井正勝) 研究分担者

【所・学内行政】
〔学内〕 情報基盤センター／学術資産アーカイブ化推進室
〔所内〕 前近代日本史情報国際センター運営委員会／電子計算機緊急対応チーム／情報支援室

【学外活動】
〔委員会〕 デジタルアーカイブ学会 人材養成・活用検討委員会／情報処理学会 人文科学とコンピュータ研究会 運営委員／Conference of Japanese Association for Digital Humanities プログラム委員／Text Encoding Initiative 東アジア／日本語分科会 運営委員／デジタルアーカイブ学会 学会誌編集委員／Code4Lib JAPAN カンファレンス 実行委員

〔経歴〕 国立歴史民俗博物館／東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所／国立国会図書館

村岡ゆかり 史料保存技術室(模写担当) 上席技術専門員

【研究・研修活動】
〔発表〕 長篠合戦図屏風下絵想定完成品制作―色指定の検討(文化財保存修復学会第四三回大会、二〇二一年六月)／「コンパスローズの彩色」(伊能図

完成200年記念シンポジウム「伊能図の魅力をも科学する!」パネル報告、二〇二一年七月)

〔報告〕 史料編纂所所蔵模写本「立花宗茂画像模写」「蜷川親直画像模写」補彩報告(東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信第九二号、二〇二一年四月)／「長篠合戦画像屏風」武將の対比画像(東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信第九三号、二〇二一年一月)／自然科学的手法を用いた絵図の色料調査(東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信第九四号、二〇二一年一月)

〔研修〕 画法書研究会(二〇二一年六月)／IIFとAIで変わる美術史研究―大規模顔貌データの様式分析から読み解く日本中世絵巻(第一五回CODHセミナー、二〇二一年七月)
〔所内プロジェクト〕 画像解析センタープロジェクト「荘園絵図グループ」・「長篠合戦図屏風プロジェクト」
〔科学研究費助成金による研究〕
基盤研究(A)「伊能図の成立過程に関する学際的研究―忠敬没後二〇〇年目図学史的検証―」(研究代表者・平井松午・徳島大学) 研究協力者

【所・学内業務】
〔模写業務〕 「東京国立博物館所蔵長篠合戦図屏風」第四幅、第五幅(色指定)／筑前国聖福寺古図(トレース図)／二〇二一年度要覧和文表紙・英文表紙・組織図・レイアウトイメージ作成／史料編纂所ホームページ画像作成(図案制作)

〔史料採訪・調査〕 沿實測輿地圖(蝦夷地・東日本・西日本)(ゼンリンミュージアム、二〇二一年一月)／「御西国測量絵図」(伊能大図七舖)防長両国大絵図(正保長門国絵図)(山口文書館、二〇二一年一月)
【所・学内行政】
〔学内〕 技術職員検討タスクフォース 構成員
〔所内〕 技術部運営委員会委員

谷 昭佳 史料保存技術室(写真担当) 技術専門職員

【研究・研修活動】

〔論文〕「ウィーン万国博覧会と国家事業としての写真制作」、ペーター・パンツァー、杏澤宣賢、宮田奈奈編『1873年ウィーン万国博覧会 日頃からみた明治日本の姿』思文閣出版、二〇二二―二〇二四九頁、二〇二二年三月
〔講演・口頭報告等〕「歴史資料・写真フィルム原板の史料学―松重美人の被爆写真ネガフィルム」(日本写真芸術学会主催「令和3年度日本写真芸術学会年次大会」、オンライン開催、二〇二二年六月二日)／「高精細画像から紐解く幕末明治初期の日本」(愛媛県歴史文化博物館主催、特別展「大名の船―海の参勤交代―」関連講座「海の学び講座」③)、愛媛県歴史文化博物館多目的ホール、二〇二二年一月二日)

〔報告等〕「東京大学史料編纂所史料保存技術室 写真作品のレスキュー活動について」、『連載企画 川崎市市民ミュージアム被災収蔵品レスキューの記録』川崎市市民ミュージアムホームページ https://www.kawasaki-museum.jp/rescue/rescue_archive/24247/、二〇二二年九月一日

〔科学研究費補助金による研究〕基盤研究(C)「高精細デジタル画像解析による幕末明治初期ガラス原板写真の史料学研究」(研究代表者合昭佳)

〔画像史料解析センタープロジェクト〕古写真研究プロジェクト(代表者保谷徹) 研究分担者／荘園絵図プロジェクト(代表者榎原雅治) 研究分担者／本所蔵台紙付写真・ガラス乾板に関する研究プロジェクト(代表者井上聡) 研究分担者

〔国内研修〕「2021年度日本写真学会年次大会」(日本写真学会主催、オンライン開催、二〇二二年七月二―二二日)／「令和3年度画像保存セミナー」(日本写真学会主催、オンライン開催、二〇二二年一月一九日)

【所・学内業務】

〔史料撮影・デジタル画像処理他〕明治天皇宸翰御沙汰書／上賀茂大社文書／醍醐寺史料／岩倉具視関係史料／静嘉堂文庫所蔵古写経群／斎藤月岑日記／日向国諸県郡志布志惣絵図／陸中国釜石港之図／菊池家史料／その他
〔国内出張・史料採訪〕京都国立博物館文化財修理所(京都府、二〇二二年五月・一〇月・一二月、二〇二二年二月)／市立函館博物館・函館市中央図書館(二〇二二年五月)／古写真資料所蔵個人宅(新潟県、二〇二二年七月)／行田市郷土博物館(埼玉県、二〇二二年八月)／醍醐寺(京都府、二〇二

一年九月)／高知県立紙産業技術センター・高知城歴史博物館(高知県、二〇二二年一〇月)／海の見える杜美術館(広島県、二〇二一年一二月・二〇二二年三月)／賀茂別雷神社(京都府、二〇二二年一月)／和歌山県立博物館(和歌山県、二〇二二年一月・三月)／富重写真所・熊本県立美術館(二〇二二年二月)／館山市立博物館(千葉県、二〇二二年三月)／その他

【所・学内行政】

〔所内〕技術部運営委員会／環境安全委員会／耐震対策ワーキンググループ
〔学外活動〕
〔教育〕日本大学芸術学部写真学科非常勤講師(写真表現研究Ⅷ「文化財写真」講座担当)

〔委員等〕沖縄県立芸術大学「令和二年度鎌倉芳太郎撮影ガラス乾板(重要文化財)修理検討委員会」委員／長崎大学附属図書館「登録有形文化財ポードイン収集紙焼付写真修理検討会」有識者／公益社団法人日本写真家協会「日本写真保存センター諮問・調査委員会」委員

高島晶彦 史料保存技術室(修復担当) 技術専門職員

【研究活動】

〔論文等〕(単著)「日本の中世文書料紙覚書」『古文書研究』第九二号、二〇二一年二月／(共著)「建暦元年藏人頭孔雀経御修法用途送状―醍醐寺地藏院旧蔵の宿紙文書」『東京大学史料編纂所附属画像解析センター通信』九二号、二〇二二年四月／「東京大学史料編纂所所蔵明治天皇宸筆勅書の料紙調査報告」『東京大学史料編纂所附属画像解析センター通信』九五号、二〇二二年一月／「料紙に用いられた繊維の種類と判別方法」『東京大学史料編纂所研究成果報告書』二〇二一年九 古文書を科学する 料紙分析「はじめの一歩」(渋谷綾子編)二〇二二年二月／「多可町立和紙博物館壽岳文庫所蔵 寿岳文章和紙コレクション料紙調査研究 東京大学史料編纂所一般共同研究報告書」『東京大学史料編纂所研究成果報告書』二〇二一年一二 研究代表者湯山賢一(C染色液検査結果顕微鏡写真、二〇〇倍率)一六〇カット撮影
〔口頭発表等〕秋田県生涯学習センター 秋田スマートカレッジ講演「佐竹文書の修理と紙について」二〇二二年二月(オンライン)／東京大学学術

資産アーカイブ化推進室（附属図書館総務課）主催東京大学学術資産アーカイブ化推進セミナー「紙資料保存管理の実際」講演「紙資料の現物保存の実務（修理を中心に）」二〇二二年二月（オンライン）／本部社会連携推進チーム「研究室をのぞいてみよう」プログラム（高校生向け）本所修理作業二〇二二年三月（オンライン）

〔研究〕科学研究費補助金 基盤研究(A)「『国際古文書料紙学』の確立」研究代表東京大学総合博物館渋谷綾子 研究分担者／科学研究費補助金 挑戦的研究(萌芽)「前近代の和紙の混入物分析にもとづく『古文書科学』の可能性探索」研究代表東京大学総合博物館渋谷綾子 研究分担者／史料編纂所共同利用・共同研究拠点一般共同研究「多可町杉原紙研究所蔵寿岳文章和紙コレクション料紙調査研究」(二〇二一年度延長) 所内共同研究者／史料編纂所共同利用・共同研究拠点一般共同研究「中近世古文書の多面的分析にもとづく料紙の歴史の変遷の研究」所内共同研究者／史料編纂所共同利用・共同研究拠点一般共同研究「松尾大社所蔵史料の研究資源化」所内共同研究者／史料編纂所共同利用・共同研究拠点一般共同研究「菅浦現地伝来史料の作成時期と料紙に関する研究」所内共同研究者／「原本史料情報解析」の方法による南九州関係文書の保全と研究」プロジェクト研究メンバー

〔所内業務〕本所所蔵文書(国指定文化財を含む)等の修復(詳細は史料保存技術室の「修理」を参照)／本所所蔵文書出陳に係る点検および立ち合い〔研究調査〕西ノ内紙関連現地調査(常陸大宮市)、二〇二一年五月／京都松尾大社所蔵文書調査、二〇二一年六月／京都御室仁和寺所蔵笈文書調査、二〇二一年七月／滋賀大学経済学部史料館・長浜市阿弥陀寺所蔵菅浦文書調査、二〇二一年二月／武蔵野ふるさと歴史館「江戸氏牛込氏文書」料紙調査及び顕微鏡画像撮影、二〇二二年一・三月(業務協力依頼)／入来院文書巻二・三・一・二・一七料紙調査及び顕微鏡画像撮影(本所)／明天啓帝製詰零文顕微鏡調査撮影(本所)／明治天皇宸翰勅書顕微鏡調査撮影(本所)／寿岳文章和紙コレクション繊維撮影(本所)／永青文庫所蔵細川忠興自筆「花伝書抜書」紙背文書二二点料紙調査・顕微鏡画像撮影(本所)／京都大学東南アジア研究所蔵ベトナム仏教経典料紙繊維分析(本所)／九州国立博物館保管「晋書」顕微鏡画像配向分析(本所)／薩摩藩士中山家文書「琉球

図」一巻 料紙調査・顕微鏡撮影(本所)／本所所蔵「土御門文書」(貴四一) 料紙調査・顕微鏡撮影(本所)／本所所蔵「口宣案・宣旨(山科家)」S貴四九一七一〜四(二一九点) 料紙調査・顕微鏡撮影(本所)／松尾大社文書(八九〜九七号) 料紙調査・顕微鏡撮影(本所)

〔在宅作業〕永青文庫所蔵細川忠興自筆「花伝書抜書」紙背文書二二点料紙データ表作成／陽明文庫所蔵文書一四一点料紙データ作成／千秋文庫所蔵佐竹文書四二二点四八二紙料紙データ作成／河合寺文書一四一点料紙データ作成／本所所蔵徳大寺史料(書状・秀吉朱印状・徳川將軍領判物・口宣案等)一〇六一点料紙データ作成／赤松春日部文書・京都本能寺文書・徳島県立博物館「武林翰」三一点料紙データ作成／思文閣(個人蔵) 文書八四一点料紙データ作成／本所所蔵貴重書二二九点料紙データ作成／滋賀大学・阿弥陀寺保管菅浦文書五一点料紙データ作成／本所所蔵入来院文書一〇一点料紙データ作成／江戸氏牛込氏文書二二点料紙データ作成／本所所蔵樺山家文書二九一点料紙データ作成

〔その他〕永青文庫所蔵細川忠興自筆「花伝書抜書」紙背文書二二点報道取材協力／武蔵野大学古文書研究室「ボクもワタシたちも楽しめる古文書の世界」「古文書修復のそごい仕事を見てきた」の画像協力および助言(令和三年度子どもゆめ基金助成金事業・業務依頼)／史料編纂所玄関木製看板および受金具の修理作成に関する修理監督等／入来院文書修理(「原本史料情報解析」の方法による南九州関係文書の保全と研究」プロジェクト修理事業) 監督

【全学行政】
技術職員連絡会議 構成員
【所内行政】
技術部運営委員会委員(幹事代行)

【学外活動】
「教育」京都芸術大学通信教育部芸術学部歴史遺産コース非常勤講師
山口悟史 史料保存技術室(修復担当) 技術専門職員
【研究・研修活動】

〔論文〕「紙製地域資料を遺す処置技術―手当てその考え方―」（天野真志・後藤真編「地域歴史文化継承ガイドブック」、文学通信、二〇二二年三月）

〔研究〕科学研究費補助金 挑戦的研究（開拓）「ポルト南蛮屏風の総合的研究による新領域の開拓」（研究代表者関口博巨）研究協力者／原本史料情報解析の方法による南九州関係文書の保全と研究（プロジェクトメンバー）

〔研修〕二〇二二年度地域歴史文化大学フォーラム「地域歴史文化の継承と大学教育―神戸大学の取り組みから―」（オンライン、二〇二二年一月）／国立歴史民俗博物館総合資料学 地域連携教育ユニット二〇二二年度第一回研究会「地域と専門知をつなぐ」（オンライン、二〇二二年一月）／二〇二一年度歴史文化資料保全首都圏大学協議会「神奈川県における活動状況と課題・展望」（オンライン、二〇二二年一月）

【所・学内業務】
〔史料修補修復〕島津家文書「文書」／王親町本具注曆断簡／益永家記録／万里小路口宣案／口宣案 明德至寛永／敬言上卿下知案／言継上卿之間下知案／外務省引継書類／土御門文書／陽明文庫「僧綱補任下」／永青文庫「花伝書抜書」／宇波西神社文書／松尾大社文書／赤門書庫旧藏地図／神奈川開港関係書類／院号定部類記／蘭斎画譜／徐目次第／興臨寺文書／田染文書／東寺再興勸進文／三条西実隆卿七回忌願文／応仁大乱／嶋陰集／拓本／往復／牛黄加持事／東大寺文書／勝海舟書額／小早川秀秋画像（模写）／蜷川親直画像（模写）／近衛家所領目録（影写本）／島津家文書「万曆二十二年六月撤告」（影写本）／島津家文書「刀狩令」卷子作成（レプリカ）／織田信長朱印状、自筆書状掛軸作成（レプリカ）

〔紙質調査〕入来院文書／兵庫県多可町杉原紙研究所所蔵寿岳文章和紙コレクション
【所・学内行政】
〔所内〕技術部運営委員会／図書運営委員会
【学外活動】
〔教育等〕鶴見大学非常勤講師／神奈川大学日本常民文化研究所古文書修復講座講師／神奈川大学日本常民文化研究所客員研究員
〔その他〕川崎市市民ミュージアム水損所蔵品応急処置活動

高山さやか 史料保存技術室（写真担当） 技術専門職員

【研究・研修活動】

〔研修〕令和三年度日本写真学会年次大会（二〇二二年七月オンライン）〔画像史料解析センタープロジェクト〕荘園絵図プロジェクト（代表：榎原雅治）研究分担者／本所所蔵台紙付写真・ガラス乾板に関する研究プロジェクト（代表：井上聡）研究分担者／「古写真研究プロジェクト」（代表：保谷徹）研究分担者

【所・学内業務】

〔国内出張・史料探訪〕静嘉堂文庫（二〇二二年五月・七月・東京都）

〔史料撮影・現像・プリント・スキヤニング・デジタル画像処理・その他〕御文書／東鑑／舊記雑録／桂久武都城縣在勤日記／桂久武履歴／三島通庸履歴／三島通庸履歴／三年町島津家文書／アメリカ船渡来風説書／旧内務省地誌課引継諸図目録／陸中国釜石港之図／日本中土南東岸東京海灣／中書家久公御上京日記／桂久武大島渡海日誌／大島要文集／桂久武大島滞在日誌／本所所蔵台紙付写真／言継卿記／日向国諸郡志布志郷惣絵図／斎藤月岑日記／静嘉堂文庫美術館所蔵古写経群／Nathan Sato 氏旧蔵ガラス乾板／その他デジタル探訪データ処理

【所・学内行政】

〔所内〕技術部運営委員会／耐震対策ワーキンググループ

神戶雅史 史料保存技術室（影写担当） 技術職員

【所・学内業務】

〔所内業務〕「『原本史料情報解析』の方法による南九州関係文書の保全と研究」PJメンバーとしての協力

【所・学内行政】

〔所内〕技術部運営委員会委員